

教育委員会定例会日程

令和7年(2025年)7月30日

1 開 会

2 前回議事録の承認

3 議事録署名委員の決定

4 協議事項

小田原市立たちばなこども園における教育課程に関する基本的事項について

(資料1 保育課)

5 議事

日程第1

議案第26号

小田原市いじめ防止対策調査会委員の委嘱について

(教育総務課)

日程第2

議案第27号

教育財産の処分に係る申出について

(教育総務課)

日程第3

議案第28号

令和7年度使用教科用図書(小中学校特別支援学級用)の採択について

(教育指導課)

6 報告事項

(1)市議会6月定例会の概要について【資料配布のみ】

(資料2 教育部・文化部)

7 閉 会

小田原市立たちばなこども園の教育課程に関する基本的事項について

幼保連携型認定こども園教育・保育要領では、教育と保育を一体的に提供するため、創意工夫を生かし、園児の心身の発達と幼保連携型認定こども園、家庭及び地域の実態に即応した適切な教育及び保育の内容並びに子育ての支援等を示した「教育及び保育の内容並びに子育ての支援等に関する全体的な計画」の作成が求められていますが、その計画において、小田原市立たちばなこども園の教育課程に関する基本的事項（案）として、以下のとおり定めましたので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条第1項の規定に基づき教育委員会の意見を聴取する事務を定める規則第1号の規定に基づき、教育委員会から意見を聴取するものです。

1 教育及び保育方針

- 教育と保育を一体的に行い、園児の健やかな成長が図られるよう、適切な環境を与えて、心身の発達を助長する
- 生命の保持や情緒の安定を図るなど、養護の行き届いた環境の下で、園児が主体的にいろいろな遊びや活動に取り組む体験を十分に積み重ねられるようにする
- 園における生活が家庭や地域と連続性を保ちつつ展開されるようにし、園児の生活全体が豊かで安定したものになるようにする
- 園と家庭との信頼関係を基本に連携し、園児の育ちを支援する
- 就学前から学校教育に至るまでの一貫した教育及び保育を園児の発達や学びの連続性を考慮して展開する
- 園児の発達の状況に配慮しつつ、異年齢の園児による活動も適切に組み合わせて設定するなどの工夫をし、園児同士が共に育ち学び合いながら、豊かな体験を積み重ねることができるようにする

2 教育及び保育目標

たくましさとしなやかさを備えた健やかな心と体を育み、
ちいきのたくさんの自然と愛に包まれる中で、
バイタリティにあふれ、発見や挑戦に心躍らせ、
なかまを思いやりながら、遊びや生活を創造していく

3 子どもの教育及び保育目標

乳児	<ul style="list-style-type: none">○ 生理的欲求が満たされ安定した生活リズムで過ごす○ ゆったりとした雰囲気の中で過ごすことを喜ぶ○ それぞれの動きや姿勢で周囲の環境に関心をもち、自由に移動しながら触れて遊ぶ
1歳児	<ul style="list-style-type: none">○ 身近な大人に大切にされていることを感じ、安心して生活する○ 「いや」「自分で」という気持ちを受け止められ、自分の思いをしぐさや言葉で表現する○ 周囲の事象に関心を広げたり、好きなものでゆったりと遊ぶことを楽しむ
2歳児	<ul style="list-style-type: none">○ 身の回りのことに関心をもち自分でやってみたり手伝ってもらったりしながら身に付けていく○ 自己主張を受け止めてもらいながら自分の思いを言葉で伝えようとする○ 様々な素材に親しみ、表現することを楽しむ○ 保育者や友達とイメージを共有して遊ぶことを楽しむ
3歳児	<ul style="list-style-type: none">○ 身の回りのことを自分でしようとする○ 保育教諭等や友達に親しみをもち、好きな場所や遊びを見つけて安心して過ごす○ 身近な素材に触れ、全身や指先を使って感触を味わい、思い思いの表現を楽しむ○ 友達と一緒に伸び伸びと活動する楽しさを味わう
4歳児	<ul style="list-style-type: none">○ 自分の力を発揮して生活しようとする○ 好きな遊びに集中して取り組み自分の思いを伝えたり、友達の気持ちを聞いたりして友達と共有する○ 保育教諭等や友達と一緒に様々な活動に取り組み経験を広げる○ 自分なりに工夫しながら遊びを進める
5歳児	<ul style="list-style-type: none">○ 主体的に遊びや生活に取り組み、充実感を味わう○ 友達とイメージを共有しながら工夫して遊びを進める○ 自分の目標をもち粘り強く取り組んで達成感を得る○ 様々な体験を通して探求する気持ちをもつ

4 教育委員会への意見聴取等

今後も地方教育行政の組織及び運営に関する法律の主旨に基づき教育委員会の意見を聴取するとともに、市長部局と教育委員会は連携・協力を図ります。

【関係法令】

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

第 27 条、第 27 条の 2、第 27 条の 3 及び第 27 条の 4

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 27 条第 1 項の規定に基づき教育委員会の意見を聴取する事務を定める規則

令和 7 年 5 月 20 日規則第 29 号

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 27 条第 1 項の規定に基づき教育委員会の意見を聴取する事務を定める規則

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 27 条第 1 項の規定に基づき小田原市教育委員会の意見を聴取する事務は、次のとおりとする。

- (1) 幼保連携型認定こども園における教育課程に関する基本的事項の策定に関すること。
- (2) 幼保連携型認定こども園の設置、休止及び廃止に関すること。
- (3) 前 2 号に掲げるもののほか、小田原市教育委員会の権限に属する事務と密接な関連を有する事務として市長が認めるもの

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

小田原市立たちばなこども園の開園に向けた運営の検討状況について

1 コンセプト

こども主体の教育・保育の実践を通じ、主体性や創造性などを育む質の高い幼児教育・保育を提供します。

橘地域の恵まれた自然と触れ合い、木のぬくもりに包まれながら、地域のひとたちや学校と連携し、地域に根差した活動を行います。

2 目標・ねらい

こどもたちが心身共に健やかで幸せに成長するために、こどもを主体とする保育を基本に、一人ひとりの発達に応じた適切な教育・保育が一体的に行われ、こどもも大人も感動、共感できるようなわくわくする保育の実践を目標とします。

また、地域の子育て家庭に対して、子育てを支える機能の充実を目指します。

3 園での生活

一つの施設の中に幼稚部と保育部が混在するたちばなこども園は、幼稚部と保育部で登降園の時間に違いがありますが、こどもたちは、同じ環境でどの年齢も兄弟のように、遊びの時間等に、自分で遊びたいことを見つけ、遊びたい場所を自ら選び、先生や友達と一緒に過ごします。

また、公立園では初めて、一時預かり保育事業やこども誰でも通園制度を導入します。参加するこどもたちは、こども園の園児と一緒に過ごします。

4 認可定員

	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	計
(幼稚部)	—	—	—	9 人	10 人	10 人	29 人
(保育部)	5 人	10 人	10 人	12 人	13 人	13 人	63 人
計	5 人	10 人	10 人	21 人	23 人	23 人	92 人

5 職員体制（予定）

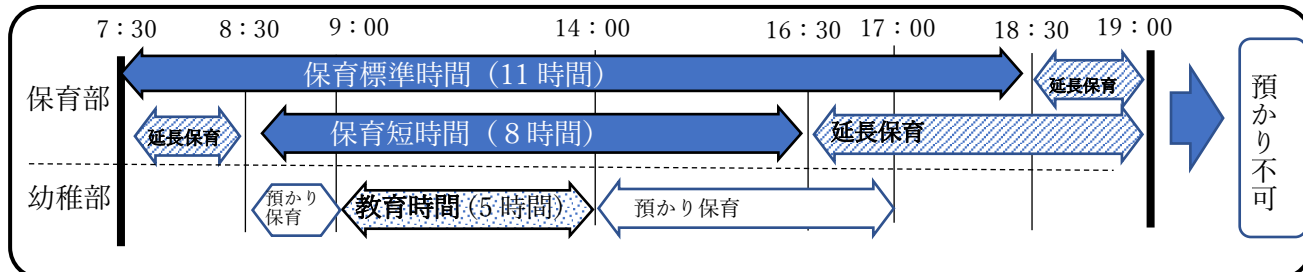
職・担任	配置数
園 長	1 人
副園長	2 人（幼稚部担当 1 名、保育部担当 1 名）
担任（保育教諭）	11 人（5 歳児・4 歳児担当各 1 人、3 歳児・2 歳児・0 歳児担当各 2 人、1 歳 3 人） ※保育士資格及び幼稚園教諭資格を有する職員 ※定員数から配置基準上の人数で算出
合 計	14 人

※上記職員のほか、必要な保育教諭等については、会計年度任用職員等で対応します。

6 開園日、開園時間

開園日	月曜日から土曜日	
開園時間	月曜日から金曜日	7:30~19:00
	土曜日	7:30~16:00
1号認定 〔幼稚園〕	基本保育時間	9:00~14:00
	預かり保育時間	8:30~ 9:00 14:00~17:00
	長期休業預かり保育時間	9:00~17:00
	休業日	土曜日、日曜日、国民の祝日、学年始休業（4/1~6）、夏季休業（7/21~8/31）、冬季休業（12/25~1/7）、学年末休業（3/26~31）
2・3号認定 〔保育部〕	標準認定	基本保育時間 7:30~18:30（11時間）
		延長保育時間 18:30~19:00
	短時間認定	基本保育時間 8:30~16:00（8時間）
		延長保育時間 7:30~ 8:30 16:30~19:00
	休業日	日曜日、国民の祝日、年末年始（12/29~1/3）

教育・保育時間のイメージ



7 保育料について

保育部は公立保育所、幼稚園は公立幼稚園と同様の方法で保育料を算定します。

保育部の延長保育や幼稚園の預かり保育に係る保育料については、公立保育所の延長保育料に基づき設定します。

0~2歳児クラス	保育認定区分及び世帯の所得に応じて、保育料を算定します。
3~5歳児クラス	なし（無償化の対象です）

8 給食について

主食・副食を提供する完全給食を自園調理で実施します。

調理業務については、業務委託を予定しています。

9 子育て支援事業

満6か月以上から小学校就学前の児童を対象に、こどもたちが安心して遊べる場や、保護者の子育ての悩みを相談し、笑顔につながる空間を提供します。

(1) 一時預かり保育事業

保護者の疾病やその他の理由により、一時的に保育を必要とした場合に利用できます。利用料等は、既存実施施設を参考に設定します。

対 象：認可保育所等に在籍していない就学前の乳幼児(生後6か月から5歳児まで)

実施日・時間：休業日を除く月曜日から金曜日 8:30～17:00

定 員：1日の受入れは3人程度

(2) 地域開放事業(未就園児交流)

対象：就園前の乳幼児と保護者・地域の方

内容	実施日	時間
親子参加の場 (乳幼児の遊び場提供)	おおむね月2回 月曜日・水曜日(祝日の場合はお休み)	9:00～11:00

(3) 保護者支援事業(子育て相談事業)

対象：在園児及び就園前の乳幼児の保護者

内容	実施日	時間
子育てに関する相談 (オンライン相談可)	随時実施 発達相談(年間5回)、保護者向け講座など	9:00～17:00

(4) 地域に出向いた子育て支援

対象：就園前の乳幼児と保護者・地域の方

内容	実施日
保育教諭と一緒に親子で遊ぼう	年2回(子育て支援センター等)程度

10 こども誰でも通園制度

保育所等に通っていないこどもに定期的に保育を経験させることで、子育て家庭の支援を強化することを目的に実施します。利用料等は、国の基準に基づき設定します。

対象：保育所等に通っていないこども(生後6か月から満3歳未満児まで)

定員：1日の受入れは3人程度

利用時間：月10時間(上限)

11 入所選考について

(1) 保育部は、現行の保育所等の入所選考と同様に、保育所等利用判定基準に基づき選考を行います。

(2) 幼稚部は、1次募集の段階では市内在住児童の入園を優先し、定員に満たない場合には市外在住児童の入園が可能となります。この段階で、定員に満たない場合は、2次募集を行います。なお、申込者数が定員を上回った場合には抽選で決定します。

(3) スケジュール

項目		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		4月
保育部	入園説明会			●●												
	1次募集				●	→		●	●							
	2次・3次募集					●	→	→	→	→	●	●	●	→	●	●
幼稚部	入園説明会			●●												
	1次募集					●	●	●								
	2次募集					●	→	→	→	→	●	●				

* 幼稚部の申込は、他の公立幼稚園との併願はできませんが、当該こども園の保育部や他の保育所等への申込は可能です。

* スケジュールについては、原則、既存の保育所等及び公立幼稚園の入所選考と同様になります。

議案第 26 号

小田原市いじめ防止対策調査会委員の委嘱について

小田原市いじめ防止対策調査会委員の委嘱について、議決を求める。

令和 7 年 7 月 30 日提出

小田原市教育委員会

教育長 柳下 正祐

小田原市いじめ防止対策調査会委員名簿（案）

（任期 令和 7 年 8 月 1 日～令和 9 年 7 月 31 日まで）

選出区分	氏名	備 考	新・再
社会福祉士	きしもと やすこ 岸本 靖子	神奈川県教育委員会スクールソーシャルワーカー 湯河原町教育委員会スクールソーシャルワーカー	再任
弁護士	さかもと ゆう 坂本 結	湘南茅ヶ崎法律事務所	再任
学識経験者	しまざき まさお 嶋崎 政男	神田外語大学 客員教授	再任
臨床心理士	すぎざき まさこ 杉崎 雅子	小田原短期大学保育学科 准教授	再任
医師	よこた しゅんいちろう 横田 俊 一郎	横田小児科医院	再任

※委員は五十音順。敬称略。

議案第 27 号

教育財産の処分に係る申出について

次のとおり教育財産の処分を申し出ることについて、議決を求める。

令和 7 年 7 月 30 日提出

小田原市教育委員会

教育長 柳下 正祐

教育財産の処分に係る申出について

1 概要

泉中学校の敷地の一部について、神奈川県県西土木事務所小田原土木センターから都市計画道路穴部国府津線の事業用地として譲渡依頼があったため、教育財産としての用途を廃止する。

2 内容

(1) 所在地 小田原市飯田岡 2 2 (小田原市立泉中学校)

(2) 財産の内訳

土地 地番：小田原市飯田岡字泉 17 番 1 の一部

地目：学校用地

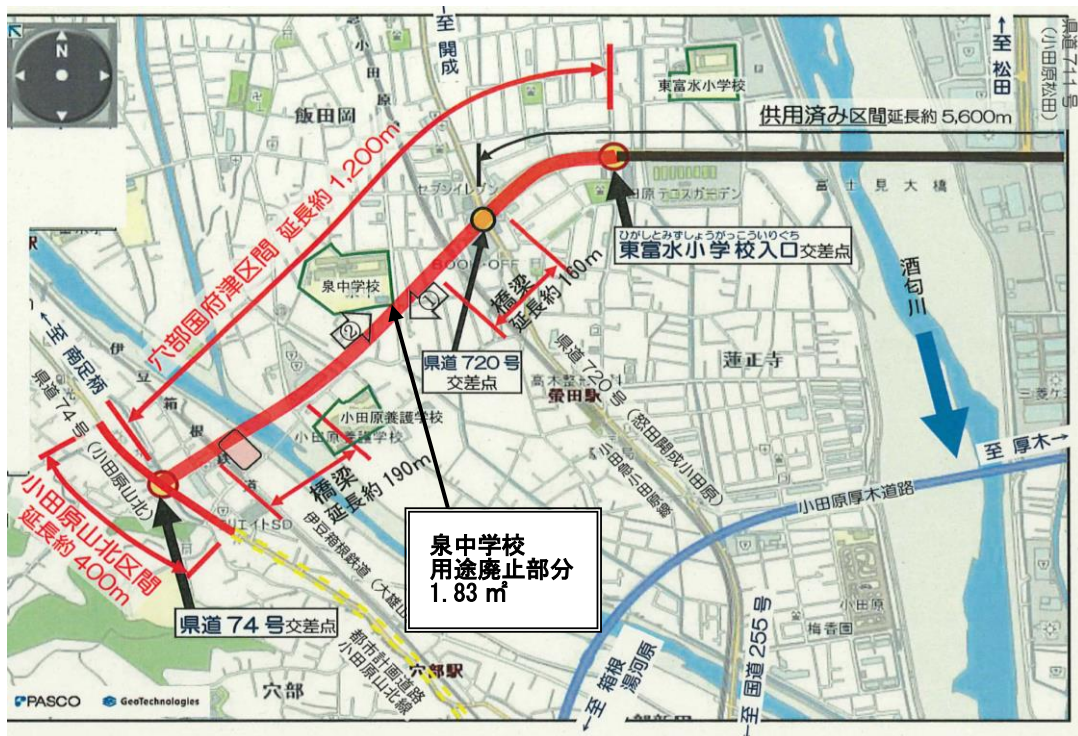
地積：516 m²のうち教育財産としての用途廃止は 1.83 m²

※教育財産としての用途を廃止し、財産主管課長である資産経営課長へ引き継ぐ。

(3) 申出の相手方 小田原市長

(4) 教育財産としての用途廃止の時期 令和 7 年 10 月 1 日

(5) 位置図



(県 小田原土木センター作成資料に追記)

議案第 28 号

令和 8 年度使用教科用図書（小中学校特別支援学級用）の採択について

令和 8 年度使用教科用図書（小中学校特別支援学級用）の採択について、議決を
求める。

令和 7 年 7 月 30 日提出

小田原市教育委員会

教育長 柳下 正祐

令和8年度 使用教科用図書(小学校・中学校特別支援学級用)の採択について(案)

NO.	書籍コード	種目	発行者 コード	書籍 番号	書籍名称	希望理由
1	01-1-523	道徳	あかね書房 01-1	523	マナーと敬語完全マスター！ 1 学校のマナーと敬語	学校内での約束やルールを、間違い探しの要領で進めていくことができ、楽しく学ぶことができる。
2	01-1-524	道徳	あかね書房 01-1	524	マナーと敬語完全マスター！ 2 家のマナーと敬語	家庭で身につけなくてはならないマナーについて、絵探しで楽しみながら、マナーや敬語を学ぶことができる。
3	01-1-525	道徳	あかね書房 01-1	525	マナーと敬語完全マスター！ 3 町のマナーと敬語	外出先でのマナーについて、絵探し遊びをしながら楽しく学ぶことができる。
4	01-1-536	国語・書写	あかね書房 01-1	536	たのしくおぼえるあいうえおえほん	イラストの上にシートを動かすとひらがなが表れて言葉になり楽しく学ぶことができる。
5	01-1-545	道徳	あかね書房 01-1	545	新えほんシリーズ2 ごあいさつごあいさつ	可愛いイラストとともに、挨拶の大切さを学ぶことができる。
6	01-1-I03	外国語	あかね書房 01-1	I03	あかね書房の学習えほん ことばのえほんABC	日常生活で見聞きする英単語がイラストとともに示されていて、日本語を想起しやすく、外国語の文字や単語に興味関心を持つことができる。
7	02-1-541	国語・書写	岩崎書店 02-1	541	すくすく脳育て！ かたちをはめこむまるさんかくしかく	形や色の認識力を育て、手指の発達を促すことができる。
8	02-1-543	保健・体育	岩崎書店 02-1	543	めくってわかる！ひとのからだ	パーツに触れたりページをめくったりして、楽しみながらからだのしくみを知ることができる。
9	04-1-508	国語・書写	絵本館 04-1	508	五味太郎の絵本 ことばのえほんあいうえお	日常生活に必要な身近な言葉を身に付けたり、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を養うことができる。
10	05-3-515	道徳	旺文社 05-3	515	学校では教えてくれない大切なこと(9) ルールとマナー	集団生活で楽しく過ごすためにルールやマナーがあることが分かりやすく学ぶことができる。
11	05-3-517	道徳	旺文社 05-3	517	学校では教えてくれない大切なこと(11) 友だち関係(考え方のちがひ)	漫画で描かれており、漫画が好きな本児が興味を持って読み進めることができる。
12	05-3-520	道徳	旺文社 05-3	520	学校では教えてくれない大切なこと14 自信の育て方	自己肯定感が低いと、自信をもつことを促していきたい。マンガ形式で話が進むので、楽しく学習することができる。
13	05-3-535	社会	旺文社 05-3	535	小学総合的研究わかる社会 歴史人物できごと新装新版	豊富なイラストや図、写真を使った解説で歴史上の人物やできごとをわかりやすく紹介しており、興味をもって学ぶことが期待できる。
14	05-3-538	国語・書写	旺文社 05-3	538	小学生のためのきれいな字になるワーク ひらがな・カタカナ・漢字〔改訂版〕	きれいに文字を書くためのヒントがたくさんっており、楽しく学ぶことができる。それだけでなく、この1冊でひらがな、カタカナ、漢字を網羅できる。
15	05-3-550	外国語	旺文社 05-3	550	小学えいご絵じてん800新装三訂版	タッチペンでイラストや文字をさわるとネイティブスピーカーの発音を聞くことができ、楽しみながら正しく英語を学ぶことができる。
16	05-3-551	外国語	旺文社 05-3	551	ペンがおしゃべり！ ベビー&キッズえいご絵じてん500新装三訂版	イラストをペンでタッチして発音や会話を聴くことで、楽しみながら英語の学習に取り組むことができる。
17	05-3-B02	道徳	旺文社 05-3	B02	学校では教えてくれない大切なこと(2) 友だち関係(自分と仲良く)	人との関わりに課題のある生徒が多い中、まずは自己肯定感を上げるのに適している。
18	05-3-B06	道徳	旺文社 05-3	B06	学校では教えてくれない大切なこと(6) 友だち関係(気持ちの伝え方)	一人ひとり考え方の違いがあることを認め、問題が起こった時に、どうやって解決していったらよいかを学んでいくことができる。
19	06-1-525	国語・書写	偕成社 06-1	525	日本の絵本 しりとりあいうえお	身近な食べ物が大きなイラストで描かれており、しりとり遊びを楽しみながら、食べ物の名称に親しむことができる。
20	06-1-535	道徳	偕成社 06-1	535	日本の絵本 いちばんはじめのマナーえほん	ひらがな表記やカラフルなイラストで生活場面で必要とされる約束がかいてあるので興味を持ちやすく理解することができる。
21	06-1-620	国語・書写	偕成社 06-1	620	下村式 となえておぼえる漢字の本小学1年生改定4版	漢字の成り立ちや書き順が分かりやすい言葉で表現されており、唱えながら学習することができる。
22	06-1-679	外国語	偕成社 06-1	679	エリック・カールの絵本 エリック・カールのえいごがいっぱい	イラスト、英語、日本語が掲載されていること大きいイラストが見やすくカラフルな色遣いが児童に合っている。

23	06-1-699	算数・数学	偕成社 06-1	699	あっ！とおどろくしかけえほん すうじのかくれんぼ	しかけをめくると色彩豊かな動物や乗り物、虫、食べ物が登場するので、楽しみながら数字を学ぶことができる。
24	06-1-F01	図工	偕成社 06-1	F01	エンバリーおじさんの絵かき えほん しもんスタンプでかいてみよう	点と線を書き加えて動物を書くことはまだ絵を描くことが難しい児童の実態に合っている。
25	06-1-O01	国語・書写	偕成社 06-1	O01	五味太郎・言葉図鑑(1) うごきのことば	日常動作に関する語彙を増やすことができる。
26	06-1-T05	図工	偕成社 06-1	T05	エリック・カールの絵本(ぬりえ絵本) ごちゃまぜカメレオン	カメレオンが変身した動物たちに色を塗っていく話である。物語を読み、ストーリーを理解してから色を塗る活動につながる。けることができる。
27	06-1-T07	道徳	偕成社 06-1	T07	エリック・カールの絵本 できるかな?ーあたまからつまさきまでー	身体の部位を確認しながら読み聞かせを行うことができ、着替えの練習で身体の部位を覚えてきた本児の学習に適している。
28	06-1-W12	道徳	偕成社 06-1	W12	木村裕一・しかけ絵本(12) げんきにごあいさつ	「おはよう」「おやすみ」など、1日に使うあいさつのことばを学ぶことができ、受け答えのしかたも知ることができる。
29	06-2-501	理科	学研 06-2	501	はっけんずかん しょくぶつ	しかけをめくると、タンポポの綿毛が飛ぶなどまどあけしかけがある絵本図鑑で、写真が多く、楽しく学ぶことができる。
30	06-2-502	生活	学研 06-2	502	はっけんずかん どうぶつ改訂版	しかけの扉をめくると動物が動いたり、巣の中を覗けたりすることで、本児が興味をもっている動物のことについて楽しみながら学ぶことができる。
31	06-2-504	理科	学研 06-2	504	はっけんずかん きょうりゅう新版	恐竜にかなり興味がある児童のために、仕掛けの扉をめくると恐竜が飛び出してくるなど関心を持てる内容になっている。
32	06-2-528	社会	学研 06-2	528	社会科常識シリーズ NEW 日本列島ジグソー	都道府県名、県庁所在地、特産品について、ジグソーパズルで遊びながら取り組むことで、意欲的に活動することができる。
33	06-2-535	算数・数学	学研 06-2	535	さわって学べる算数図鑑	いろいろな種類のしかけを使って、さわって遊びながら学ぶことができる。
34	06-2-536	外国語	学研 06-2	536	新レインボーはじめての英語図鑑CDつきオールカラー	町や食べ物などのイラストを見ながら、身近なシーン別の英語を知ることができる。CDで発音を確認することもできる。
35	06-2-545	理科	学研 06-2	545	いっしょにあそぼ めのひもえほんしましまぐるぐる	感覚を通して内容を確認することができ、手指を使う学習に興味をもつようになってきた本児の学習に適している。
36	06-2-559	国語・書写	学研 06-2	559	学研の幼児ワーク 3?4歳かいてけせるひらがな新装版	あそびながら、たのしみながらひらがなを習得することができる。オールカラーで50音すべて習得できる。
37	06-2-586	国語・書写	学研 06-2	586	1日10分10歳までに身につけたい言葉力1100	一日少しずつ、名詞や動詞、形容詞など様々な言葉について学習することで、語彙を増やすことができる。
38	06-2-588	国語・書写	学研 06-2	588	小学全漢字おぼえるカード	漢字カードの表面に音と訓、書き方があり、裏面は使い方が書いてある。わからない時には表に戻して確認できる。
39	06-2-631	理科	学研 06-2	631	どんどんめくってはっけん！からだのふしぎ	社会生活に必要な人間関係の対処法やトレーニングをイラスト付きで学習することができる。
40	06-2-673	国語・書写	学研 06-2	673	おはなしドリル 危険生物のおはなし低学年	未知の生物等の神秘的な話の興味・関心が高い生徒のため、短く優しい文章で学ぶことができる。
41	06-2-700	外国語	学研 06-2	700	パンダでおぼえる 英会話	カラフルな色遣いで、簡単な会話を繰り返し学ぶのに適している。
42	06-2-735	国語・書写	学研 06-2	735	音の出る知育絵本 あいうえお・ABCでんしゃタブレット(改訂版)	何度も聞きたくたる言葉遊びやアナウンスを聞いたり、模倣したりすることで語彙を学習することができる。
43	06-2-775	理科	学研 06-2	775	めくって学べる もののしくみ図鑑	身近にあるもののしくみについて、しかけイラストで楽しく学習することができる。
44	06-2-791	社会・地図	学研 06-2	791	めくってはっけん！ せかいちずえほん	「めくる」という操作により、興味をもちながら地図が学ぶことができる。
45	06-2-801	道徳	学研 06-2	801	一生役立つルールとナマールおやくそくのれんしゅうちょう新装版	簡単な質問で自己の生活を振り返ることができる。また、学習するとおやくそくのれんしゅうちょうが完成し、振り返りを行うことができる。
46	06-2-G07	国語・書写	学研 06-2	G07	あそびのおうさまBOOK はじめてぬるほん	身近なものや動物の絵に自由に書き加えて自分だけの作品を完成することができ、運筆の練習をすることができる。

47	06-2-G08	図工	学研 06-2	G08	あそびのおうさまBOOK はじめてきほん	身近なものや動物の絵に自由に書き加えて自分だけの作品を完成することができ、切ったり、描いたり、飾ったりすることに関心をもつことができる。
48	06-2-G09	図工	学研 06-2	G09	あそびのおうさまBOOK どんぐりぬるほん	自由に遊んで色彩感覚、想像力を豊かにほぐくむことができるようになっており、楽しみながら製作をすることができる。
49	06-2-N01	理科	学研 06-2	N01	ほんとおおきさ ほんとおおきさ動物園	動物の特徴が鮮やかな写真で載っており、本児の興味に合わせた学習ができる。
50	06-2-O01	図工	学研 06-2	O01	あそびのおうさまBOOK ぬって	自分が感じたことを通して形や色の違いに気付くことができる学習や、用具の扱いに親しみ、使い方を身に付ける学習をすることができる。
51	06-2-O02	図工	学研 06-2	O02	あそびのおうさまBOOK はって	はさみでパーツを切って、絵本のイラストに貼り付ける構成となっている。工作を楽しみながら、創作活動について学ぶことができる。
52	07-2-510	保健・体育	金の星社 07-2	510	げんきをつくる食育えほん2 じょうぶなからだをつくるたべもの	赤い栄養素の働きや、上手な食べ方などを学び、食べることの大切さを子どもたちに伝えることができる。
53	07-2-522	道徳	金の星社 07-2	522	はじめての絵本たいむ あいさつ	「おはよう」「いただきます」「こんにちは」など、あいさつの基本について、楽しいイラストを見ながら学ぶことができる。
54	07-2-530	音楽	金の星社 07-2	530	音のでる絵本 おとのでる♪てあそぶうたえほん	身体表現をしながら、簡単なリズムを理解し、音楽に興味関心を高めることができる。
55	07-2-535	算数・数学	金の星社 07-2	535	音のでるとけいえほん いまなんじ?	抵抗感なく時計の学習に入れるようにつくられている。
56	07-2-557	家庭	金の星社 07-2	557	ちびまる子ちゃんのはじめてのクッキングえほん だいすき! 人気メニュー	キャラクターと共に簡単な調理法を学ぶことができる。
57	07-2-564	社会	金の星社 07-2	564	ことばって、おもしろいな「もの」の名まえ」絵じてん町	暮らしの中の身近な場面から子どもがであうものとその名前をイラスト共に紹介する絵辞典で、社会科で学習することができる。
58	07-2-569	保健・体育	金の星社 07-2	569	ABCのえほん	アルファベットの文字の形を捉えることができたり、教員と一緒に発音しながら学習を進めることができる。
59	07-2-K01	保健・体育	金の星社 07-2	K01	げんきをつくる食育えほん1 たべるのだいすき!	大きなイラストで描かれているいろいろな食べ物に親しみながら、食べることの大切を学ぶことができる。
60	07-5-565	保健・体育	教育画劇 07-5	565	かぜひいた...	風邪の怖さ、その症状をユーモラスに描いた1冊で、楽しみながら風邪について考えることができる。
61	08-1-502	国語・書写	くもん出版 08-1	502	もじ・ことば4 やさしいひらがな2集	書きやすいひらがなから練習し、5文字ずつ復習することができる。
62	08-1-503	国語・書写	くもん出版 08-1	503	もじ・ことば5 ひらがなのおけいこ	身近な言葉を通してひらがなを習得できる。カラーで取り組みやすい。
63	08-1-505	国語・書写	くもん出版 08-1	505	もじ・ことば7 ことばのおけいこ	ひらがなの学習をしている児童が、名詞、形容詞、動詞が習得できる。身近な言葉から練習できる。
64	08-1-508	国語・書写	くもん出版 08-1	508	もじ・ことば10 カタカナのおけいこ	身近な外来語を通して、カタカナを定着させることができる。
65	08-1-510	国語・書写	くもん出版 08-1	510	生活図鑑カード のりものカード	乗り物に関心を持つ児童用がこの本によって楽しみながら交通マナー、働く車などについて学ぶことができる。
66	08-1-513	社会	くもん出版 08-1	513	生活図鑑カード こよみカード	日本の伝統文化や行事などイラストとともに興味を持って学習できる。
67	08-1-515	国語・書写	くもん出版 08-1	515	書きかたカードカタカナ	運筆の方向や字形が大きく示されているので、なぞり書きを通して書字の練習をすることができる。
68	08-1-516	国語・書写	くもん出版 08-1	516	書きかたカード漢字	漢字の基本を繰り返し練習することができ、書き順や字形を整えて書くことにもつながる。
69	08-1-517	国語・書写	くもん出版 08-1	517	書きかたカードアルファベット	筆順や運筆方向が示され、一画ごとに色分けされており、文字の形や大きさにも注意しながら、筆順に沿って丁寧に文字を書く学習ができる。
70	08-1-519	国語・書写	くもん出版 08-1	519	ひらがなことばカード1集	文字に興味を持ち始めている本児が、書写の基本を身につけることができる。

71	08-1-529	社会	くもん出版 08-1	529	日本地図カード	都道府県名やそれぞれの特色について、分かりやすいイラストや説明で学習することができる。
72	08-1-535	社会	くもん出版 08-1	535	写真図鑑カード 特急・新幹線カード	電車と地域を関連付けることで、市や県の理解を深めることができる。
73	08-1-536	社会	くもん出版 08-1	536	写真図鑑カード はたらく自動車カード	自動車に関わる仕事や公共施設について楽しく学習できる。
74	08-1-557	算数・数学	くもん出版 08-1	557	かず・けいさん2 やさしいすうじ	物の数を数えながら、1から30までの数書力をつけることができる。
75	08-1-559	算数・数学	くもん出版 08-1	559	かず・けいさん4 はじめてのたしざん	「たす1」「たす2」を繰り返し学習して、足し算の基礎を養うことができる。
76	08-1-572	算数・数学	くもん出版 08-1	572	めいろ3 やさしいめいろ1集	動物の迷路遊びや、立体の迷路遊びで、学習につながる基本運筆力を養うことができる。
77	08-1-577	図工	くもん出版 08-1	577	こうさく2 はじめてのかみこうさく1集	切ること、貼ることの楽しさを味わいながら、手先の運動能力を高めることができる。
78	08-1-587	国語・書写	くもん出版 08-1	587	小学ドリル国語 1年生の言葉と文のきまり	基礎からスモールステップで繰り返し学習することで、基礎基本や学習習慣をしっかり身に付けることができる。
79	08-1-588	国語・書写	くもん出版 08-1	588	小学ドリル国語 2年生の言葉と文のきまり	スモールステップで繰り返し学習することで、基礎基本や学習習慣をしっかり身に付けることができる。
80	08-1-613	算数・数学	くもん出版 08-1	613	小学ドリル算数 1年生のすう・りょう・ずけい	基礎からスモールステップで繰り返し学習することで、基礎基本や学習習慣をしっかり身に付けることができる。
81	08-1-614	算数・数学	くもん出版 08-1	614	小学ドリル算数 2年生の数・りょう・図形	スモールステップで繰り返し学習することで、基礎基本や学習習慣をしっかり身に付けることができる。
82	08-1-615	算数・数学	くもん出版 08-1	615	小学ドリル算数 3年生の数・りょう・図形	2年時の学習を終える生徒に適した内容である。
83	08-1-622	算数・数学	くもん出版 08-1	622	小学ドリル算数 4年生の文章題	文章題の解法について経験をかせねるうえで適した教材である。
84	08-1-666	国語・書写	くもん出版 08-1	666	いっきに極める国語(1) 小学1?3年の漢字	1から3年生で習う漢字がカテゴリ別に練習できるようになっており、意味や使い方をイメージしながら漢字の書字を学ぶのに適している。
85	08-1-668	算数・数学	くもん出版 08-1	668	いっきに極める算数(2) 小学2?4年のかけ算・わり算	九九の練習から2桁でわるわり算まで学年にこだわらず3学年分のかけ算とわり算を忘れることなく効率的な学習ができる。
86	08-1-686	音楽	くもん出版 08-1	686	CD付き童謡カード第3集	カードを見ながらCDが聴けることで、繰り返し音楽を楽しむことができる。
87	08-1-701	算数・数学	くもん出版 08-1	701	時計のみかたが楽しくわかるくろくまんのとけいえほん	本児は、算数の学習などで少しずつ時計の読み方を理解しつつある。一日の生活と時計を動かしながら、学校生活の時間や約束を学ぶことができる。
88	08-1-717	算数・数学	くもん出版 08-1	717	くろくまんのかずあそび・すごろくえほん	6つの数遊び、すごろくがあり基本的な数の感覚について繰り返し学べることができる。
89	08-1-739	外国語	くもん出版 08-1	739	CD付き英語カードどうぶつ編	身近な動物の外国語を学ぶことができる。付属のCDを聴いたり、歌を聴いたりすることで外国語に慣れ親しむことができる。
90	08-1-777	算数・数学	くもん出版 08-1	777	いっきに極める算数(1) 小学1?3年のたし算・ひき算	一桁の足し算から、繰り下がりのある引き算の筆算までの計算の仕方を段階的に学ぶことができ、足し・引き算の計算力の定着を図るのに適している。
91	08-1-A03	国語・書写	くもん出版 08-1	A03	もじ・ことば3 やさしいひらがな1集	ひらがなを書いて覚えるだけでなく、そのひらがなが使われている言葉と一緒に学習できる。
92	08-1-B01	生活	くもん出版 08-1	B01	生活図鑑カード たべものカード	日常生活でよく目にする食べ物の絵が描かれており、カードで覚えた言葉と具体物とを結びつけていく学習ができる。
93	08-1-B07	社会	くもん出版 08-1	B07	生活図鑑カード 生活道具カード	大きなイラスト付きで、身近な生活道具がたくさ収められている。道具のイラストを見ながら、実際の社会生活に関連した話をするすることができる。
94	08-1-C01	国語・書写	くもん出版 08-1	C01	書きかたカード「ひらがな」	表面にあるひらがなをペンでなぞり、繰り返し書く練習ができる。児童の発達段階に合っている。
95	08-1-G03	音楽	くもん出版 08-1	G03	CD付き 楽器カード	楽器のカードを見ながら実際にその音色を聞き、興味や関心を引き出すことができる。

96	08-1-H02	外国語	くもん出版 08-1	H02	CD付き英語カードあいさつと話しことば編	付属のCDで実際に英語を聞くことができ、英語の音声やリズムに親しみ、基本的な表現や語句を学ぶことができる。
97	10-1-001	理科	講談社 10-1	001	米村でんじろうのDVDでわかるおもしろ実験！！	DVDが付属していて、映像からいろいろな自然の事象や現象に興味をもつことができる。
98	10-10-511	図工	コクヨ 10-10	511	かおノート2	「かお」に見立てられた写真やイラストに目・鼻・口等のシールをはって完成することができ、人の顔の表現の仕方を学ぶのに適している。
99	10-10-516	図工	コクヨ 10-10	516	あーんあーんあーん	シールを操作しながら楽しめるので、指先を使う学習に興味をもつようになってきた本児の学習に適しているため。
100	10-10-A01	図工	コクヨ 10-10	A01	かおノート	「かお」に見立てられた写真やイラストに目・鼻・口等のシールをはって完成することができ、人の顔の表現の仕方を学ぶのに適している。
101	10-1-514	国語・書写	講談社 10-1	514	あらしのよるに	オオカミとヤギの友情が描かれている。相手を思いやる気持ちや想像する力、自分を信じることのたいせつさなど心の成長を促すことができる。
102	10-1-E01	道徳	講談社 10-1	E01	講談社の年齢で選ぶ知育絵本 4・5・6さいのきもちをつたえることばのえほん	コミュニケーションに必要な言葉を、絵本のお話を通じて学ぶことができる。
103	10-3-544	社会 道徳	国土社 10-3	544	ルールとマナーを学ぶ子ども生活図鑑(3) 地域・社会生活編	視覚的にわかりやすさに配慮された図や写真が随所に掲載され、身の周りの地域・社会について学習できる。
104	10-5-553	家庭	小峰書店 10-5	553	こねこねぐるぐるまぜる料理	初めてでも楽しく作れば、やるうちに覚え自然と身につけていくことができるようシンプルなテクニックとなっている。
105	10-5-571	社会	小峰書店 10-5	571	さがしてみよう！まちのしごと3ごみ収集・浄水場のしごと	清掃工場や浄水場の写真を見ながら、地域の仕事場の役割を理解することができる。
106	10-5-B01	理科	小峰書店 10-5	B01	りかのこうさく1ねんせい	自然の事物・現象についての基本的な理解を図り、観察・実験などに関する初歩的な技能を身につけることができる。
107	10-8-522	道徳	合同出版 10-8	522	イラスト版気持ちの伝え方 コミュニケーションに自信がつく44のトレーニング	困った時の対処法について、身近な場面を例に挙げながら考えることができる。
108	10-8-534	道徳	合同出版 10-8	534	子どもとマスターする49の敬語 イラスト版気持ちが伝わる言葉の使い方	思いやりの心をもち、相手の立場に立って親切にできる学習ができる。
109	10-8-551	道徳	合同出版 10-8	551	イラスト版子どもの対話力 上手に意思を伝える43の対話トレーニング	イメージする力が十分ではないため、相手への気持ちの伝え方について、イラストを見てイメージしながら学べると考えられる。
110	10-8-563	道徳	合同出版 10-8	563	イラスト版子どものレジリエンス 元気・しなやか・へこたれない心を育てる56のワーク	困ったときが起きたときどう対処するとよいのか、イラスト付きのワークがあり、生徒が取り組みやすい。
111	10-9-531	国語・書写	こばと 10-9	531	中高生のための国語	日常生活に必要な文書の読み取り・聴き取りや、作文の技法が掲載されている教材である。
112	10-9-532	算数・数学	こばと 10-9	532	中高生のための数学	生活に直結する学習内容のため、生徒の実生活に必要な数学の力をつけることが期待できる。
113	10-9-601	算数・数学 国語・書写	こばと 10-9	601	初級編ステップアップ マッチングⅠ	算数の計算につながるような発問になっており、問題数が少なく、児童だけで課題をすすめることができる。
114	10-9-602	国語・書写 算数・数学	こばと 10-9	602	初級編ステップアップ マッチングⅡ	大小・前後・上下等の概念やはさみで切る学習を積み重ねることができる。
115	10-9-603	国語・書写	こばと 10-9	603	初級編ステップアップ ことば・もじ	ひらがな50音を書く練習、単語を呼んで絵とつなぐ、などで構成されており、無理なく段階的に学ぶことができる。
116	10-9-604	算数・数学	こばと 10-9	604	初級編ステップアップ かず・すうじ	1～10までの数唱と書き練習を行うことができ、無理なく段階的に学ぶことができる。
117	10-9-605	国語・書写	こばと 10-9	605	初級編ステップアップ こくごⅠ	飽きずに集中して取り組めるように工夫されており、言葉等を学ぶことができる。
118	10-9-606	国語・書写	こばと 10-9	606	中級編ジャンプアップ こくごⅡ	カタカナの読みや、反対言葉の学習が児童に適している。
119	10-9-607	国語・書写	こばと 10-9	607	中級編ジャンプアップ こくごⅢ	会話を書き込む学習などを通して、楽しく文字を書く学習に取り組むことができる。

120	10-9-608	算数・数学	こぼと10-9	608	初級編ステップアップ さんすうⅠ	たし算・かけ算の考え方を知り、簡単な計算の理解を深めることができる。
121	10-9-609	算数・数学	こぼと10-9	609	中級編ジャンプアップ さんすうⅡ	イラストで数量が示されているため、10以上の足し算・引き算の理解を図りやすい。
122	10-9-610	算数・数学	こぼと10-9	610	中級編ジャンプアップ さんすうⅢ	掛け算や割り算、小数、分数の力を高めることができる。
123	10-9-615	理科	こぼと10-9	615	上級編レベルアップ しぜん	簡単な設問に対して、絵を見て答えることができ、身近な自然や科学について理解を促すことができる。
124	10-9-616	社会	こぼと10-9	616	上級編レベルアップ せいかつ	簡単な設問に対して、絵を見て答えることができ、身近な社会の様子や生活の仕方について理解を促すことができる。
125	10-9-618	道徳	こぼと10-9	618	上級編レベルアップ 対人関係スキルアップトレーニング	TPOに応じた会話をする力を身に着けることができる。
126	10-9-619	算数・数学	こぼと10-9	619	上級編レベルアップ お金と時計の文章題	生活に必要なお金や時計などの学習で、日常に活かすことができる。
127	10-9-620	国語・書写	こぼと10-9	620	発達支援教育教材シリーズカード編 じぶんでつくるえとことばのカード	まだ文字が読めないため、絵と文字とのマッチング学習が適している。
128	10-9-B01	算数・数学	こぼと10-9	B01	中級編ジャンプアップ とけい・おかね・カレンダー	時計の読み方や時刻、金銭感覚の力を高めることができる。
129	12-10-511	国語・書写	視覚デザイン12-10	511	かたちでおぼえるあいうえお	イラストを見たり、表記された言葉のリズムを聞いたりして、五感を活用しながら文字を学ぶことができる。
130	12-10-517	算数・数学	視覚デザイン12-10	517	かずとすうじのでんしゃじてん	数字の形や書き順を学ぶことができる。
131	12-2-523	理科	小学館12-2	523	小学館の子ども図鑑ブレネOはるなつあきふゆ 楽しく遊ぶ学ぶきせつの図鑑	季節の特徴について、写真やイラストで分かりやすく示しており、各季節の生き物や植物についての知識を身に付けることができる。
132	12-2-527	理科	小学館12-2	527	小学館の子ども図鑑ブレネO 楽しく遊ぶ学ぶふしぎの図鑑	視覚的にわかりやすく配慮された図や写真が随所に掲載され、身の周りの不思議な現象について学習できる。
133	12-2-528	生活保健・体育	小学館12-2	528	小学館の子ども図鑑ブレネO 楽しく遊ぶ学ぶげんきの図鑑	健康の保持増進と体力向上、また、食事や栄養などの知識や、軽いけがの手当ての仕方なども載っており、日常生活に必要な知識を身に付けることができる。
134	12-2-569	音楽	小学館12-2	569	ドラえものの音楽おもしろ攻略リコーダーがふける	リコーダーに興味がある児童にとって、本書によって様々な曲の練習に取り組むことができる。
135	12-2-636	国語・書写	小学館12-2	636	きむらゆういちのパッチン絵本 プレゼントはなあに？	手を使いながら読み聞かせを行うことができ、しかけ絵本に興味をもつようになってきた本児の学習に適している。
136	12-2-637	理科	小学館12-2	637	きむらゆういちのパッチン絵本 おおきくなったら	仕掛けをめくって動物や虫の成長を学べるため、児童の興味関心を高めることができる。
137	12-2-665	国語・書写	小学館12-2	665	ドラえもんやってみよう！ドラえもんはじめてのひらがな	直線を書くことから始め、ひらがなに段階的に進むことができる。シール貼りなどの要素も含まれている。
138	12-2-682	道徳	小学館12-2	682	マンガでわかるよのなかのルール	本児が興味のもてるイラストが漫画形式で書かれており、社会常識や集団規律等を楽しく学ぶことができる。
139	12-2-684	家庭	小学館12-2	684	コンガらがっちどっちにすすむ？の本	たくさんの選択肢があるため、食事を親しむことや食事の大切さを学習することができる。
140	12-2-731	理科	小学館12-2	731	小学館の図鑑NEO〔新版〕宇宙DVDつき	星や星雲など、きれいで魅力的な写真が多く掲載されており、興味を持ちながら読み、学習することができる。
141	12-2-740	外国語	小学館12-2	740	タッチペンで音が聞ける！ドラえもんはじめての英語図鑑	音声ペンに内蔵されたスピーカーからネイティブスピーカーの発音を聞けるので、遊びながら楽しく学ぶことができる。
142	12-2-771	理科	小学館12-2	771	キッズペディア科学館	生命、宇宙、身のまわりの不思議などを済心やイラストを見ながら科学的に考える学習につなげることができる。
143	12-2-772	社会	小学館12-2	772	キッズペディア歴史館 日本史の大事件そのとき世界は	図や写真が豊富で、説明文にルビがふってあるので、理解しやすい。
144	12-2-792	国語・書写	小学館12-2	792	小児科医がつくった ゆっくりこくごプリント	しりとりや仲間探しなど楽しく言葉にふれながら学ぶことができる。

145	12-2-797	理科	小学館 12-2	797	小学館の図鑑NEO〔新版〕 科学の実験DVDつき	児童の興味や理解に合わせて楽しみながら、 実験や工作ができる。
146	12-2-818	社会	小学館 12-2	818	小学館の子ども図鑑ブレNE O 楽しく遊ぶ学ぶよのなか の図鑑	自分の身の回りの物事に対して興味をもつ きっかけとなる写真や図が多く載っている。
147	12-2-B11	保健・体育	小学館 12-2	B11	21世紀幼稚園百科11 から だのふしぎ	自分自身を知り、からだのしくみも学ぶことが できる。
148	12-2-C01	社会・地図	小学館 12-2	C01	ドラえもんちずかん1 にっぽ んちず	キャラクターや絵、写真が随所に掲載されてお り、今日も関心を深めながら地図や日本の 様々な事柄について学習するのに適している。
149	12-2-C01	社会	小学館 12-2	C01	ドラえもんちずかん1 にっぽ んちず	絵や写真が多く使われており、興味を持って学 ぶことができる。
150	12-2-C02	社会・地図	小学館 12-2	C02	ドラえもんちずかん2 せかい ちず	少し早いかもしれないが、ドラえもんといっしょ に、絵本、世界地図で楽しんで学習することが できる。
151	12-2-N01	美術・図工	小学館 12-2	N01	あーとぶっく ひらめき美術館 第1館	世界の作品の鑑賞を通して美術作品や造形活 動への興味関心を広げることができる。
152	13-2-502	音楽	鈴木出版 13-2	502	歌でおぼえる手話ソングブッ ク ーともだちになるためにー	友達や教師とともに簡単なリズムを感じ、歌い ながら身体表現を学習することができる。
153	14-4-510	国語・書写	成美堂出版 14-4	510	はじめてのえんぴつちょう4・ 5・6歳 やさしいカタカナ	本児は6年間でひらがなが定着してきたため、 カタカナも繰り返し練習が必要であり、ひらが なと比べながらカタカナを覚えることができる。
154	14-4-512	算数・数学	成美堂出版 14-4	512	はじめてのえんぴつちょう2・ 3・4歳 はじめてのすうじ	本児は数を数える学習をしてきており、書くこと も少しずつ行っている。数の数え方や読み方が 定着するよう何度も繰り返し学習することがで きる。
155	14-4-535	保健・体育	成美堂出版 14-4	535	ちょうしんきつきからだずかん	聴診器を使って実際に体の中の音を聞きなが ら体の部位の名称や仕組みについて学ぶこと ができる。
156	14-4-544	美術・図工	成美堂出版 14-4	544	身近な素材でつくる小学生の わくわく工作	身近な素材から作りたい工作を選び、主体的 に制作に取り組むことができる。
157	14-4-548	理科	成美堂出版 14-4	548	じぶんでよめる いきものず かん	幼児が見てもわかるような解説がついており、 人間の体の仕組みの学習にもつなげることが できる。
158	14-4-556	算数・数学 社会	成美堂出版 14-4	556	くださいな！コンビニあそびレ ジスター	コンビニのレジを模した絵本で、電卓機能も付 いており、実際に買い物ごっこを楽しみながら お金や数の学習を進めるのに適している。
159	14-4-557	理科	成美堂出版 14-4	557	やさしくわかる小学生の理科 図鑑	大切なところや難しいところをたくさんのイラスト や写真で分かりやすく解説されている。
160	14-5-649	国語・書写	世界文化社 14-5	649	新版絵カード5コミュニケーション	発語が少ない本児が、文字を読み、コミュニ ケーションで使う単語や言葉を覚えるために適 している。
161	15-3-001	道徳	草思社 15-3	001	みんなのためのルールブック あたりまえだけど、とても大切なこと	学校や社会で生活していくにあたって必要な礼 儀、マナー、ルールが掲載されており、具体的 にイメージしながら学ぶことができる。
162	15-3-001	道徳	草思社 15-3	001	みんなのためのルールブック あたりまえだけど、とても大切なこと	学校や社会で生活にあたり、必要な礼儀やマ ナー、ルールが学ぶことができる。
163	16-3-506	算数・数学	大日本絵画 16-3	506	とけいつしかけえほん ピー ターいまんじ?	絵本に長針と短針が操作できる時計がついて おり、本の内容に沿って時計の針を動かすこと で、日常生活と時間との関係を理解できる。
164	16-3-531	道徳	大日本絵画 16-3	531	おおがたしかけえほん おば けやしき(新装版)	おばけたちの動きに合わせた模倣、仕掛けや 絵が興味をひくことで物語を味わい読み深める ことができる。
165	16-3-544	算数・数学	大日本絵画 16-3	544	めくりしかけえほん たのしい かずのえほん	楽しいイラストが描かれており、しかけをめく ることによって、楽しみながら数を数えることを学 ぶことができる。
166	16-3-549	理科	大日本絵画 16-3	549	めくりしかけえほん いろんな やさしい	飛び出すページなどの仕掛けが多く、興味を 持って学ぶことができる。
167	16-3-550	外国語	大日本絵画 16-3	550	めくりしかけえほん たのしい abcのえほん	仕掛けをめくりながらアルファベットを学ぶこと ができる。
168	16-4-A02	国語・書写	太郎次郎社 16-4	A02	漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本 ワーク2あわせ漢字あそび	学習してきた漢字の組み合わせで、新しい漢 字を学ぶことができ、短い文を書く学習もでき る。
169	16-4-A03	国語・書写	太郎次郎社 16-4	A03	漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本 ワーク3部首あそび	部首を知ることで漢字への親しみを持って学習 することができる。

170	17-1-001	美術・図工	チャイルド 17-1	001	ぬったりかいたりらくがきBO OK	線をなぞる、色を塗るなどの作業が興味を持って進めることができる。
171	17-1-552	社会	チャイルド 17-1	552	チャイルドブックこども百科 なりたい！わくわく！おしごと ずかん	イラストで仕事の種類を紹介しているので、興味をもちながら学ぶことができる。
172	20-3-515	国語・書写	東京書店 20-3	515	ドアをあけたら	次の場面を楽しみにしたり、好きな場面を伝えたりする学習ができる。
173	20-3-536	音楽	東京書店 20-3	536	わくわく音あそびえほん 新装 版にほんご★えいごおしゃべ りタブレットえほん	操作した音を聞きながら楽しく英語を学習できる。
174	20-3-542	国語・書写	東京書店 20-3	542	心が育つ！頭がよくなる！ お話宝石箱全100話	子どもの想像が広がる物語が100作品収録されており、目的に合わせて物語文を読むことができる。
175	20-3-549	外国語 国語・書写	東京書店 20-3	549	0さいからの新にほんごえい ごことば絵じてん3000	タッチペンがついており、英語だけでなく日本語も音声で理解することができる。
176	20-4-005	社会・地図	戸田デザイ 20-4	005	につぼんちず絵本	食生活や自然、生き物、自分と家庭や社会との関わり等について学習することができる。
177	20-5-502	国語・書写	同成社 20-5	502	ゆっくり学ぶ子のための 国 語5	熟語の漢字や難しい読み方などの練習や、作文の書き方、長い文章の学習に取り組んでいくことができる。
178	20-5-A01	国語・書写	同成社 20-5	A01	ゆっくり学ぶ子のための「こく ご」1(改訂版)(ひらがなの ことば・文・文章の読み)	きれいな挿絵とともに、簡単な言葉や短い文を正しく読み取る学習ができる。
179	20-5-A02	国語・書写	同成社 20-5	A02	ゆっくり学ぶ子のための「こく ご」2(改訂版)(かたかな・ かん字の読み書き)	言葉に対する誓いが進み、文字に関心を持ち、読むことや書くことに興味を持つことができる。
180	20-5-A03	国語・書写	同成社 20-5	A03	ゆっくり学ぶ子のための「こく ご」3(改訂版)(文章を読 む、作文・詩を書く)	段階を追って、漢字・詩・文章等の読み書きの学習ができる。
181	20-5-A04	国語・書写	同成社 20-5	A04	ゆっくり学ぶ子のための 国 語4	様々な題材を通し、生徒の実態に合わせて学ぶことができ登場人物の心情を想像する学習ができる。
182	20-5-B01	国語・書写	同成社 20-5	B01	ゆっくり学ぶ子のための「こく ご」入門編1(改訂版)(表象 形成・音韻形成・発声・発音)	発声・発音等について学ぶことができる。
183	20-5-B02	国語・書写	同成社 20-5	B02	ゆっくり学ぶ子のための「こく ご」入門編2(改訂版)(ひら がなの読み書き)	文字を読むことについて段階的に取り組むことができる。
184	20-5-C01	算数・数学	同成社 20-5	C01	ゆっくり学ぶ子のための「さん すう」1(量概念の基礎、比 較、なかま集め)	イラストと言葉、文等で構成されており、ゲーム活動的な内容で興味をひきやすく、ゆっくり学ぶことができる。
185	20-5-C02	算数	同成社 20-5	C02	ゆっくり学ぶ子のための「さん すう」2(1対1対応、1?5の 数、5までのたし算)	具体物から数へと理解をつなげることができる。
186	20-5-C03	算数	同成社 20-5	C03	ゆっくり学ぶ子のための「さん すう」3(6?9のたし算、ひき 算、位取り)	一桁の計算はできるようになってきており、計算を繰り返して行うことができる。
187	20-5-C04	算数	同成社 20-5	C04	ゆっくり学ぶ子のための「さん すう」4(くり上がり、くり下 がり、2けたの数の計算)	書き込み式の練習問題があり、計算練習ができる。
188	20-5-C05	算数	同成社 20-5	C05	ゆっくり学ぶ子のための「さん すう」5(3けたの数の計算、 かけ算、わり算)	実生活に役立つ算数を学ぶことができる。
189	20-7-001	社会	東洋館 20-7	001	改訂新版くらしに役立つ社会	実生活に必要な法や決まりなどの公民的な内容を分かりやすく学ぶことができる。
190	20-7-002	国語・書写	東洋館 20-7	002	改訂新版くらしに役立つ国語	場に応じたコミュニケーションやソーシャルスキルに重点を置いた、基礎基本を学ぶことができる。
191	20-7-003	算数・数学	東洋館 20-7	003	改訂新版くらしに役立つ数学	実生活で必要な時計の読み方や、長さや、金銭の計算を学ぶことができる。
192	22-3-512	社会	エストディオ 22-3	512	ひとりだちするための社会	地理、歴史、公民を幅広く、実生活に役立つ内容をイラストや写真を使って分かりやすく学習することができる。
193	22-3-A01	国語・書写	エストディオ 22-3	A01	ひとりだちするための国語	話を聞く、伝える、書く、など実生活に生かせる基本的な題材が扱われている。
194	22-3-A02	算数・数学	エストディオ 22-3	A02	ひとりだちするための算数・数 学	イラストが多く問題の内容が把握しやすく、生活に必要な計算について無理なく学ぶことができる。

195	27-1-003	社会	ひかりのく 27-1	003	マナーやルールがどんどんわかる！ 新装改訂版みぢかなマーク	道路標識、レストランなど身近なマークに触れながら社会生活に関するきまりについて学ぶことができる。
196	27-1-562	社会・地図	ひかりのく 27-1	562	新版親子で旅する日本地図のほん	日本各地を旅しながら、各地の名産について、豊富な写真付きで学べるように構成されている。
197	27-1-C12	理科	ひかりのく 27-1	C12	こどものずかんMio12 きせつとしぜん	春夏秋冬それぞれの季節による自然の変化の様子を、豊富なイラストと写真を見ながら学ぶことができる。
198	27-1-I01	理科	ひかりのく 27-1	I01	改訂新版体験を広げるこどものずかん1 どうぶつえん	ゾウ・ワニ等の動物や鳥などの身近な自然や生き物への興味関心を深めることができ、語彙を広げる学習にも活用することができる。
199	27-1-I04	理科	ひかりのく 27-1	I04	改訂新版体験を広げるこどものずかん4 はなとやさしいくだもの	身近な自然や生き物への興味関心を深めて生物を愛護する態度を育てることができ、植物の名前を知ることによって語彙を広げることができる。
200	27-1-K09	家庭	ひかりのく 27-1	K09	新装版KIDS2112 たべものひやか	様々な食べ物が紹介されており、食生活に関するクイズや写真、イラストを使って食べることの大切さを学ぶことができる。
201	27-2-505	国語・書写	評論社 27-2	505	さわってあそぶコロちゃんのおうじょう	感覚を通して内容を確認することができ、しかけ絵本に興味をもつようになってきた本児の学習に適している。
202	27-2-B25	理科	評論社 27-2	B25	しかけ絵本の本棚 からだのなかとそと	様々なしかけや簡単な言葉を通して体の構造や仕組みについて本児が楽しく学習することができる。
203	27-3-595	道徳	ひさかた 27-3	595	さわってごらん！ ふしぎなふしぎなまほうの木	本の中には、「さわってごらん」「なでてごらん」といった問いかけがあり、対話的な言葉の学習をすることができる。
204	27-3-C05	算数・数学	ひさかた 27-3	C05	スキンシップ絵本 かずのえほん	1から100までの概念を理解することができるだけでなく、数え方や大きさの比較ができる。
205	28-1-583	社会	福音館 28-1	583	福音館の科学シリーズ 絵で見る日本の歴史	わかりやすい絵を通して歴史の移り変わりに興味をもって学ぶことが期待できる。
206	28-1-E19	家庭	福音館 28-1	E19	かがくのとも絵本 平野レミのおりょうりブック	絵も交えながら、簡単な料理のメニューを見ることができる。包丁等も使わずできるので、該当児童に適している。
207	28-1-N01	技術・家庭	福音館 28-1	N01	Do！図鑑シリーズ 工作図鑑	おもちゃを作るという関心を持ちやすい題材で楽しく学ぶことができる。
208	28-3-556	国語・書写	ブロンズ新 28-3	556	らくがき絵本五味太郎50%	塗り絵や迷路、線を書くことを通して、書くことに楽しく慣れることができる。
209	28-3-A02	国語・書写	ブロンズ新 28-3	A02	らくがきえほんあ・い・う・え・お	直接ペンや鉛筆などで書き込みながらひらがなの練習ができる構成となっており、楽しみながらひらがなや簡単な語句を書く学習に適している。
210	28-8-506	道徳	フレーベル 28-8	506	アンパンマンとはじめよう！ アンパンマンとげんきにあいさつ	アンパンマンのイラストや時計を見ながら、日常に必要なあいさつについて学ぶことができる。
211	30-2-539	音楽	ポプラ 30-2	539	音のでる知育絵本24 脳科学からうまれたゆびゆびえほん	教師とのやりとりを通して素材の扱い方や表現方法に親しんだり、身近な手遊び歌を繰り返し聴いたりしながら学ぶことができる。
212	30-2-562	道徳	ポプラ 30-2	562	絵本の時間41 きみはほんとうにステキだね	恐竜という生徒が興味を持ちやすいストーリーで学ぶことができる。
213	30-2-598	算数・数学	ポプラ 30-2	598	つんでならべてちえキューブ	かずやABC、おみせやさんなどがキューブに書いてあり、並べたり、積んだりしながら学習できる。
214	30-2-663	国語・書写	ポプラ 30-2	663	音のでる知育絵本27 よくばりおけいこあいうえおABC	発語が苦手な児童が、タブレットの音を聞きながらひらがなを読んだり言葉を覚えたりする学習に適している。
215	40-3-002	国語・書写	リーブル 40-3	002	しりとりしましよ！ たべものあいうえお	しりとり形式の中で、文字の読み書きの関心を高め、自ら読もうとする力を身に付けることができる。
216	40-3-510	国語・書写	リーブル 40-3	510	おみせやさんでくださいな！	イラストがありイメージしながら学ぶことができる。
217	51-35-507	算数・数学	朝日学生 51-35	507	ひとりで学べる算数小学3年生	プログラム学習の理念に基づいて基本からスモールステップを踏んで学習できる。
218	51-35-513	理科	朝日学生 51-35	513	なぜ？と考え実験と観察で深くわかる！ 小学生の理科ノート小学3?6年生	様々な実験方法が絵で記されており、また漢字全てにルビがふってあるため、学習に取り組みやすい。

219	51-42-501	道徳	アンサンブ 51-42	501	ちくちくとふわふわ	イラストを確認しながら視覚的に適切な関係を学ぶことができる。
220	51-6-512	道徳	朝日新聞 51-6	512	てあそびうた&ゆびあそび ゲームタブレット 音でる♪知 育絵本	手遊び歌や指遊びゲームが身に付き、落ち着いた時間を過ごすことに繋がる。旗揚げゲームなどをルールを守って行う力を身に付けることができる。
221	51-6-515	国語・書写	朝日新聞 51-6	515	あいいうえお・おなまえ音かるた ゲーム 音でる♪知育絵本	学習に抵抗を感じる子どもも、遊びながらひらがなと物の名前を覚えることができる。
222	51-6-523	音楽	朝日新聞 51-6	523	たいこであそぼ！ノリノリド ンおもしろドラム 光る★音 でる♪知育絵本	太鼓や鈴を鳴らす体験ができることから、叩く音がするものに興味をもつようになってきた本児の学習に適している。
223	52-7-521	音楽	いかだ社 52-7	521	音が出るおもちゃ&楽器あそ び	さまざまな音が出るおもちゃを手作りしながら楽器あそびをたのしく学ぶことができる。
224	55-12-507	音楽	音楽センタ 55-12	507	クラスでうたうこどものうたCD ブック ベスト1	身近な曲や興味を引く新しい曲が多く扱われており、聞くことで一層歌唱に親しみを持つことができる。
225	56-13-511	国語・書写	かもがわ 56-13	511	特別支援教育のカード教材 意味からおぼえる漢字イラスト カード4年生改訂版	該当学年の漢字を使った熟語が理解しやすいように、イラストが用いられている。イラストを参考にしながら、漢字に親しむことができる。
226	56-13-514	道徳	かもがわ 56-13	514	特別支援教育のカード教材 あそびつくす！まなびつくす！	付属の7つのゲームを楽しみながら、コミュニケーションや聞く力、話す力などを身に付けることができる。
227	56-7-542	算数・数学	河出新社 56-7	542	みつつけてかぞえて どこと うぶつゆかいなまきば	絵探しあそびの絵本である。牧場にいるたくさんの動物たちが描かれており、探したり、数えたりすることに取組むことができる。
228	57-22-510	国語・書写	喜楽研 57-22	510	ゆっくりていねいに学びたい 子のためのことばあそび1	発語に課題がある生徒が遊びながら言葉を学習することができる。
229	57-22-511	国語・書写	喜楽研 57-22	511	ゆっくりていねいに学びたい 子のためのことばあそび2	文字の並べ替えやクロスワードなどを通して、楽しみながらていねいに文字を書くことを学ぶことができる。
230	57-22-512	国語・書写	喜楽研 57-22	512	ゆっくりていねいに学びたい 子のためのことばあそび3	文字の並べ替えやクロスワードなどを通して、楽しみながらていねいに文字を書くことを学ぶことができる。
231	57-22-514	国語・書写	喜楽研 57-22	514	ゆっくりていねいに学びたい 子のためのカタカナワーク	カタカナの読み書きの練習を始めた児童に、身近な外来語を通してカタカナの読み書きを定着させる学習に適している。
232	57-22-515	国語・書写	喜楽研 57-22	515	ゆっくりていねいに学びたい 子のためのことばワーク	つまずきやすい、促音、長音、拗音、拗長音などの音節を視覚化することで音韻認識を育むことができる。
233	57-22-516	国語・書写	喜楽研 57-22	516	ゆっくりていねいに学びたい 子のための作文ワーク初級1	言葉や文章がイラスト付きでイメージしやすく作文が苦手な児童も、スモールステップで文章を書く学習を進めるのに適している。
234	57-22-517	国語・書写	喜楽研 57-22	517	ゆっくりていねいに学びたい 子のための作文ワーク初級2	語彙を増やししながら文章を作ることができ、当該生徒が自主的に学習を進めることができる。
235	57-22-519	国語・書写	喜楽研 57-22	519	ゆっくりていねいに学びたい 子のための漢字ワーク2-1	小学校低学年の漢字学習に意欲がある生徒にとって、書き込み形式で適した教材である。
236	57-22-520	国語・書写	喜楽研 57-22	520	ゆっくりていねいに学びたい 子のための漢字ワーク2-2	小学校低学年の漢字学習に意欲がある生徒にとって、書き込み形式で適した教材である。
237	57-22-523	国語・書写	喜楽研 57-22	523	ゆっくりていねいに学びたい 子のための読解ワーク2-1	1ページの問題量が少なくゆったりとした紙面構成で学習することができる。手本やヒントを使って分かりやすい、また、長文を短くしてあり取り組みやすい。
238	57-22-524	国語・書写	喜楽研 57-22	524	ゆっくりていねいに学びたい 子のための読解ワーク2-2	問題量が配慮してあり、ゆっくり丁寧に段階を追って学習することができる。問題文の漢字にはふりがなが読解問題の基礎を学ぶことができる。
239	57-22-525	国語・書写	喜楽研 57-22	525	ゆっくりていねいに学びたい 子のための読解ワーク3-1	短文の内容を読み取る学習について、書き込み形式で自主的に進めることができる教材である。
240	57-22-526	国語・書写	喜楽研 57-22	526	ゆっくりていねいに学びたい 子のための読解ワーク3-2	例文と設問の文が視覚的につながりやすく配置されている。教科書の作品も扱われており、通常級の子どもたちが学習している作品にも親しむことができる。
241	57-22-527	国語・書写	喜楽研 57-22	527	ゆっくりていねいに学びたい 子のための読解ワーク4-1	問題文のすべての漢字にふりがながふられており、多様なワークシートでゆっくりていねいに学ぶことができる。
242	57-22-528	国語・書写	喜楽研 57-22	528	ゆっくりていねいに学びたい 子のための読解ワーク4-2	小説文や説明文の読み取り学習を、書き込み形式で当該生徒が興味を持って進めることができる。

243	57-22-529	国語・書写	喜楽研 57-22	529	ゆっくりていねいに学びたい 子のための読解ワーク5-1	1ページの問題量が少なくゆったりとした紙面 構成で学習することができる。
244	57-22-530	国語・書写	喜楽研 57-22	530	ゆっくりていねいに学びたい 子のための読解ワーク5-2	多様なワークシートでゆっくりていねいに学ぶ ことができる。
245	57-22-539	算数・数学	喜楽研 57-22	539	ゆっくりていねいに学べる ど の子もわかる算数プリント1- 1	ヒントや手本、絵や図などを使った説明が掲載 されており、問題数が少なくゆっくり丁寧に学ぶ ことができる。
246	57-22-541	算数・数学	喜楽研 57-22	541	ゆっくりていねいに学べる ど の子もわかる算数プリント2- 1	たし算や引き算の筆算の学習など2年生の内容 の学習の基本的なポイントを学ぶことができ る。
247	57-22-542	算数・数学	喜楽研 57-22	542	ゆっくりていねいに学べる ど の子もわかる算数プリント2- 2	ヒントや手本、絵や図などを使った説明が掲載 されており、問題数が少なくゆっくり丁寧に学ぶ ことができる。
248	57-22-543	算数・数学	喜楽研 57-22	543	ゆっくりていねいに学べる ど の子もわかる算数プリント3- 1	ヒントや手本、絵や図などを使った説明が掲載 されており、問題数が少なくゆっくり丁寧に学ぶ ことができる。
249	57-22-544	算数・数学	喜楽研 57-22	544	ゆっくりていねいに学べる ど の子もわかる算数プリント3- 2	小数やかけ算の筆算がわかりやすい図で解説 されていて、無理なく学ぶことができる。
250	57-22-545	算数・数学	喜楽研 57-22	545	ゆっくりていねいに学べる ど の子もわかる算数プリント4- 1	お手本や補助計算などが書かれているので、 支援が必要な児童にとっても、計算方法などが 理解しやすい。
251	57-22-546	算数・数学	喜楽研 57-22	546	ゆっくりていねいに学べる ど の子もわかる算数プリント4- 2	整数の四則計算について、当該生徒が書き込 み形式で自主的に進めることができる。
252	57-22-547	算数・数学	喜楽研 57-22	547	ゆっくりていねいに学べる ど の子もわかる算数プリント5- 1	随所にわかりやすさに配慮されたイラストが掲 載されている。初歩的な問題から徐々に問題 の難易度が上がっていくことで、数量の概念の 深い理解につながる。
253	57-22-549	算数・数学	喜楽研 57-22	549	ゆっくりていねいに学べる ど の子もわかる算数プリント6- 1	割合・比・統計などの難しい課題をわかりやす く解説し、書き進めながら学習できる。
254	57-22-556	算数・数学	喜楽研 57-22	556	教科書算数プリント4年基礎 編	問題数も多くなく、ヒントもあるため、本児たち が無理なく学習を進めることができる。
255	60-2-516	道徳	佼成出版 60-2	516	オレンジいろのペンギン	自分と異なる相手を知ることや理解すること、 誰に対しても分け隔てなく接する心情を育てる ことが期待できる。
256	60-29-512	国語・書写	交通新聞 60-29	512	はらぺこあおむしエリック・ カール あいうえおカード	エリック・カールの色鮮やかなイラストに関連し た単語を通じて、平仮名の文字に親しむことが できる。
257	60-32-507	音楽	コスミック 60-32	507	いっばいうたおう！ どうようえ ほん	ボタンを押すと30曲もの童謡が聞ける仕組み になっており、楽しく童謡に親しむことができ る。
258	60-3-501	外国語	弘文社 60-3	501	小学生の英語シリーズ 小学 生のよくわかる英語英語であ そぼう	平易な文章と絵が掲載されている内容となっ ている。身の周りの単語や簡単なあいさつなどを 英語の基本的な表現に慣れ親しむことができる。
259	62-13-534	外国語	新興出版社 62-13	534	おうちレッスンえいご1 リズ ム♪でおぼえるフォニックス アルファベット	AからZのアルファベットの付く単語と文章を紹 介し、最後は短い歌を歌う構成で、英語の発音 を学ぶことができる。
260	62-4-520	社会	少年写真新 62-4	520	危険予知シリーズ どこがあ ぶないのかな？3まち	身の回りの安全に興味をもつきっかけになる。
261	62-50-503	国語・書写	実務教育出 62-50	503	なぞらずにうまくなる子どもの カタカナ練習帳	楽しいイラストで学べる鉛筆の動かし方、ポイン トがはっきりわかるアドバイスなどがあり、楽 しんでカタカナの練習をすることができる。
262	62-56-501	社会	JTB 62-56	501	るるぶ 地図でよくわかる都 道府県大百科	写真やイラストによって日本の地図や文化に ついて理解を深めることができる。
263	62-56-504	社会	JTB 62-56	504	るるぶ マンガとクイズで楽し く学ぶ！47都道府県	マンガとクイズ形式で学習を進めることができ る。マンガも身近な内容をピックアップしてい るので取り組みやすい。
264	62-8-530	社会	主婦と生活 62-8	530	すみっコぐらし学習ドリル 小 学社会47都道府県	当該児童がすみっコぐらし好きであり、なぞっ て都道府県や県庁所在地を覚えることができ るため。またシールにより、進捗具合が目で見 てもわかる。
265	62-8-534	道徳	主婦と生活 62-8	534	すみっコぐらしの お友だちと なかよくする方法	人気のキャラクターが出てくることで、意欲的に 友達と仲良くなる方法を学ぶことができる。
266	63-16-501	道徳	スタタック 63-16	501	絵で身につく はじめての子 どもマナーずかん	イラストとやさしい解説で楽しみながらマナーを 学ぶことができる。

267	64-2-586	社会	清風堂書店 64-2	586	社会習熟プリント小学5年生	大切なところを繰り返し習熟できるようになっている。スモールステップでポイントが分かりやすく示され社会ゲームもあって楽しく学習することができる。
268	66-10-514	道徳	高橋書店 66-10	514	こころのふしぎ なぜ？ どうして？	優しいタッチのイラストで、文章が簡潔で子どものもつ疑問にわかりやすく説明がされている。
269	66-11-510	道徳	大日本図書 66-11	510	ともだちのつくりかた	友達作りの基本的なルールや、どんな人と友達になりたいか、どうしたら友達になれるかを、楽しみながら学べるようになっている。
270	70-12-511	理科	東京書籍 70-12	511	旭山動物園ARどうぶつ図鑑第2版	様々な動物を一覧で見ることができる。また、ARで動物の様子を見ることができるので、より特徴を知ることができる。
271	70-34-501	道徳	子供図書館 70-34	501	うれしいさんかなしいさん	様々な出来事に対しての感情の変化についてイラストを用いながら掲載されており、本児が興味を持って読み進めることができるため。
272	71-1-548	音楽	永岡書店 71-1	548	きいてうたって24曲どうようたのえほん	子どもが大好きな曲24曲が入っており、そのうち4曲は英語の歌である。歌とカラオケの音源が入っている。
273	71-1-578	社会	永岡書店 71-1	578	ばくばくごくごくいただきます？ す！	食べ物を食べさせたり、歯磨きをさせたりして、手指を使う学習に興味をもつようになってきた本児の学習に適している。
274	72-31-536	道徳	日本図書 72-31	536	おやくそくえほん はじめての「よのなかルールブック」	約束が具体的に掲載されていて、チェックリストと併用することでルールを守る意識を高めることができる。
275	76-16-502	社会・地図	パイインタ 76-16	502	はじめてのにほんちずえほん	地図の見方や地域のまとまりについてわかりやすい絵本になっている。社会科の導入として楽しく学ぶことができる。
276	76-16-517	保健・体育	パイインタ 76-16	517	はじめてのからだえほん	身体の仕組みを楽しみながら理解でき、病気やけがの予防、健康な生活を送るための学習につなげることもできる。
277	76-16-534	社会	パイインタ 76-16	534	世界とであうえほん	世界にはこんなお祭りや衣装があるのかと、興味を持つきっかけになる絵本となっている。
278	76-16-539	社会	パイインタ 76-16	539	うごかす！めくる！のりもの	仕掛けをめくって楽しみながら乗り物の仕組みや仕事について学ぶのに適している。
279	76-4-505	社会・地図	白泉社 76-4	505	1日10分でちずをおぼえる絵本改訂版	「うさぎのかたちはかながわけん」など都道府県の形を楽しく覚えることができる。
280	79-6-569	算数・数学 道徳	ベネッセ 79-6	569	たまひよごっこあそび絵本 スーパーのりものえほん	乗り物のことについて知識を得ることができ、ボタンやライトに興味をもつようになってきた本児の学習に適している。
281	79-6-571	音楽	ベネッセ 79-6	571	たまひよ楽器あそび絵本 すてきなピアノえほんDX	歌や楽器の音が出る本になるので、見て押して聞いて遊びながら、いろいろな曲に触れることができる。
282	80-12-503	保健・体育	保育社 80-12	503	からだ・あいうえお	あいうえおの50音に沿って、病気や体、病院にかかわる内容がイラストとともに掲載されており、身体の部位を知ることができる。
283	82-3-506	音楽	三起商行 82-3	506	ポカポカフレンズのおんがくえほん ピアノ	色楽譜での演奏経験を積み重ねることができる。
284	82-3-531	保健・体育	三起商行 82-3	531	音のでるえほん トイレできるかな？	音を楽しみながらトイレの大切さや使い方を知ることができる。
285	84-1-520	国語・書写	明治図書 84-1	520	読み書きが苦手な子どもへの＜漢字＞支援ワーク 1?3年編	文字を書くことが苦手な漢字にも苦手意識をもっているが、イラストがのっており、楽しく学習することができる。
286	94-2-501	理科	ワニブック 94-2	501	3歳から親子でできる！おうち実験＆あそび	楽しく遊び感覚で地で気好奇心を育てることができる。身の回りの材料を使って身近に実験や遊びができる。

※文部科学省教科書(いわゆる星本)については、すべて採択希望とします。

令和7年5月臨時会並びに6月定例会日程

- 1 5月臨時会予定 [5月27日(火)・1日間]
- ・ 告 示 5月20日(火)
 - ・ 議会運営委員会予定 5月21日(水) 午前10時
- 2 6月定例会予定 [6月6日(金)～26日(木)・21日間]
- ・ 告 示 5月30日(金)
 - ・ 議会運営委員会予定 6月 2日(月) 午前10時

令和7年6月定例会日程

第1日目	6月 6日	金	補正予算並びにその他議案一括上程・提案説明 一般質問通告締切 午後5時
第2日目	6月 7日	(土)	(休 会)
第3日目	6月 8日	(日)	(休 会)
第4日目	6月 9日	月	(休 会) 議案関連質疑通告締切 正午
第5日目	6月10日	火	(休 会)
第6日目	6月11日	水	質疑、各常任委員会付託、陳情等付託
第7日目	6月12日	木	総務常任委員会
第8日目	6月13日	金	厚生文教常任委員会
第9日目	6月14日	(土)	
第10日目	6月15日	(日)	(休 会)
第11日目	6月16日	月	建設経済常任委員会
第12日目	6月17日	火	(休 会)
第13日目	6月18日	水	(休 会)
第14日目	6月19日	木	(休 会)(委員長報告検討日)
第15日目	6月20日	金	各常任委員長審査報告、採決 陳情等審査結果報告、採決 一般質問
第16日目	6月21日	(土)	(休 会)
第17日目	6月22日	(日)	(休 会)
第18日目	6月23日	月	一般質問
第19日目	6月24日	火	一般質問
第20日目	6月25日	水	一般質問
第21日目	6月26日	木	一般質問

厚生文教常任委員会（教育部・文化部）

令和 7 年 6 月 13 日実施

1 議題

（1）議案

- ・ 議案第50号 令和 7 年度小田原市一般会計補正予算（所管事項）
→ 【結果】 常任委員会「可決すべきもの」 — 本会議「原案可決」
- ・ 議案第55号 小田原市立学校条例の一部を改正する条例
→ 【結果】 常任委員会「可決すべきもの」 — 本会議「原案可決」

（2）陳情

- ・ 陳情第52号 豊かな学びの実現・教職員定数改善をはかるための2026年度政府予算に係る意見書提出を求める陳情
→ 【結果】 常任委員会「採択すべきもの」 — 本会議「採択」

2 所管事務調査

（1）報告事項

- ・ 小田原市文化財保存活用地域計画の策定（進捗状況）について

令和7年度小田原市議会6月定例会 議案関連質疑（教育部）

質疑順2	13番	北森明日香
------	-----	-------

1 議案第50号 令和7年度小田原市一般会計補正予算のうち、（款）10教育費（項）2小学校費（目）1 学校管理費における、小学校施設維持・管理事業及び（目）2 教育振興費における、放課後児童健全育成事業について

（1）三の丸小学校の普通教室数の不足について

（2）三の丸小学校の放課後児童クラブ移設について

※議案関連質疑(教育部)

議員	項目	答弁	質問要旨	答弁概要
北森 明日香 議員	三の丸小学校の普通教室数の不足について	部長	三の丸小学校の児童数、通常の学級数及び特別支援学級数の近年の状況と今後の見通しについて伺う。	児童数については、近年は約640人程度で推移している。 三の丸小学校は、1学年3学級、合計18学級を想定した学校施設であるが、令和6年度以降、通常の学級数は19学級となっている。 特別支援学級については、令和3年度は3学級であったが、令和7年度は7学級となっている。 今後の見通しについては、学区内において住宅開発が多く計画されていることから、あと数年は増加傾向となり、その後少子化の影響により減少に転ずると想定している。
		部長	三の丸小学校の学区外から通学している児童の割合や人数は他校と比較してどのような特性があるのか、またその見解について伺う。	令和7年4月1日現在、三の丸小学校に学区外から通学している児童数は63人で、全校児童の約1割となっている。 一方、市全体で学区外から通学している児童の割合は約4パーセントであり、三の丸小学校は市内で最も高い割合となっている。 三の丸小学校へ学区外から通学している事由としては、両親等共働きが最も多く、次いで転居によるものが2番目となっている。 学区外からの通学児童の割合が比較的高くなっている要因は、地域性や立地条件等によるものと捉えている。
		部長	本市が普通教室不足解消に向けて、この間行ってきた対応策について伺う。	これまでも、校内の他室等の転用による普通教室の確保を図ってきており、令和5年度に社会科資料室を、令和6年度にPTA会議室を普通教室に改修している。 また、学区審議会を設置し、小中学校における指定学校の変更等について諮問し、学区外から通学している児童への対応等について、現在検討を進めている。
	三の丸小学校の放課後児童クラブ移設について	部長	本年度の放課後児童クラブの利用児童数、学年別の登録人数、学校施設の利用状況について伺う。	放課後児童クラブの登録児童数は、令和7年4月1日時点で145人である。 学年別の登録人数は1年生が45人、2年生が39人、3年生が29人、4年生が29人、5年生が2人、6年生が1人である。 現在、校舎2階ミーティングルーム、旧パソコンルーム及びパソコン準備室を放課後児童クラブ室として利用している。
		部長	移設先での放課後児童クラブの運営期間はどの程度か想定を伺う。	登録児童数145人のうち、1年生45人は引き続き校内のクラブ室を利用する。 2年生以上の児童約100人が過ごすスペースを確保することは、非常に困難であることから、将来を見据え、継続的に三の丸小学校内での放課後児童クラブ室の確保が可能であると判断できるまでは、移設先での運営と考えている。 児童数の推計等を踏まえ移設先での運営期間は、現時点では5年間と想定しているが、今後の運営場所については慎重に判断していく。
		部長	利用中の児童・保護者に対して、移設に関する事前周知や意向確認を行ったのか伺う。	令和7年3月17日付で、令和7年度放課後児童クラブ入所予定者145人を対象に、三の丸小学校区放課後児童クラブの一部を残し、学校敷地外に移設する予定であることを通知した。 また、令和7年4月に開催した放課後児童クラブ入所者説明会でも同様の説明を行っている。 なお、意向確認は行っていないが、通知や説明会の後に、施設の一部移設を理由に、退所を希望する等の御意見は伺っていない。
		教育長	移設に対しての、学校長や委託事業者の考えについて伺う。	三の丸小学校内で放課後児童クラブの運営ができれば、児童や保護者だけでなく、委託事業者にとっても最適な環境であることは認識している。 しかしながら、令和6年度当初から学校と調整を進めてきたが、これ以上他室を転用することは教育活動への影響が大きく、学校運営に支障を来すとして、放課後児童クラブの校内での継続運営については、残念ながら学校側の理解が得られなかった。
		部長	移設にあたり、運営委託業務の契約変更は必要となるのか伺う。	委託事業者との協議において、移設後の運営スタッフの配置人数については現行の10人体制で運営が可能であるとの見込みが示されたため、委託料は増額しないが、設置場所について変更が生じるため契約変更が必要となる。
		教育長	学校からクラブへの移動の間に事故が発生した場合、責任主体はどこか伺う。	利用児童は、下校後に学校敷地内に集合し、放課後児童支援員等が見守りながら、徒歩で移設先へ移動することになる。 移設先への移動の間に発生した事故は、放課後児童クラブの事業中とみなされるため、市が責任主体となる。 移動距離は約300mであり、国道1号を横断することになるため、児童の移動が安全安心に行われるよう、見守りを徹底する。

質問順 2 22番 篠原 弘

- 2 立川市の小学校侵入事件から学ぶ不審者侵入に対する未然防止策と危機対応への備えについて
- (1) 立川市事件の詳細分析と本市への教訓について
 - ア 事件の詳細把握と分析について
 - イ 従来の想定を超えた新たな脅威への認識について
 - ウ 児童・教職員への心理的影響とケア体制について
 - (2) 本市学校の現行安全管理体制の検証について
 - ア 来校者管理システムの運用について
 - イ 教職員の危機対応能力と訓練実施状況について
 - ウ 関係機関との連携体制の整備状況について
 - (3) 多様化する脅威に対応した安全対策の強化について
 - ア ハード面での防犯設備の拡充について
 - イ ソフト面での危機管理体制の見直しについて
 - ウ 保護者や地域との連携による安全確保について
 - (4) 緊急時対応マニュアルの見直しと実践的訓練の充実について
 - ア 多様なシナリオに対応した危機管理マニュアルの更新について
 - イ 教職員の実践的対応能力向上策について
 - ウ 侵入があった場合の初動対応と避難誘導訓練の実施について
 - エ 児童の安全意識向上と避難訓練の充実について

質問順 4 1番 小谷英次郎

- 3 学校給食について
- (1) 給食費の無償化について
 - (2) 給食を運ぶためのエレベーター等の設置について

質問順 5 18番 武松 忠

- 2 市有施設における家具類転倒防止対策について
- (2) 市立小中学校について
- 4 (1) 市立小中学校の侵入防止対策について

質問順 6 24番 大川晋作

- 3 小田原市の教育現場について
- (1) 校舎の雨漏りの現状について
 - (2) 児童・生徒たちが安全に学べる環境づくりについて

質問順 7 25番 清水隆男

- 4 教育の充実について
- (1) ステップアップ調査について
 - (2) 体育館へのエアコン設置について

令和7年度小田原市議会6月定例会 一般質問（教育部・文化部）

質問順 8 7番 角田真美

- 1 本市の子育て支援について
- (2) 学校給食費の無償化について

質問順 9 10番 楊 隆子

- 1 バリアフリーを考慮した社会の推進について
- (3) 心のバリアフリーについて
- 4 小田原市の委託事業の在り方について
- (1) 市の役割について

質問順 10 21番 鈴木敦子

- 1 ごみの減量について
- (2) 市立小中学校における腐葉土の利活用再開について
- 2 小田原市の文化政策について
- (1) 歴史的建造物等の利活用における課題について
- (2) 本市の美術品の収蔵庫整備の進捗状況について

質問順 15 5番 原 久美子

- 3 学校管理下における児童・生徒の安全確保について
- (1) 大地震の防災対策について
- (2) 市立小中学校における「暴力行為」の発生状況と対応について
- (3) 市立小中学校内のAED設置とAEDを含む心肺蘇生の研修状況について

質問順 17 11番 寺島由美子

- 1 市立小中学校における学習用端末の使用について
- (1) 学校での学習用端末使用の状況について
- (2) 学習用端末の持ち帰りについて
- (3) 学習用端末使用の制限について

質問順 18 12番 稲永朝美

- 1 まったうな市政への立て直しについて
- (2) 旧生涯学習センター豊川分館・旧豊川市民集会施設の現地再配置について
- 2 個人の尊厳の尊重とジェンダー平等の実現について
- (2) トイレへの生理用品の配置について
- ア 市立小中学校女子トイレへの生理用品の配置について
- (3) 学校における性暴力の根絶について
- ア 教職員から児童生徒への性暴力について
- イ 包括的性教育の必要性について

令和 7 年度小田原市議会 6 月定例会 一般質問（教育部・文化部）

質問順 19 19番 金崎 達

- 2 本市の小中学校における「いじめ」「不登校」や多様な児童生徒の支援について
- (1) 「いじめ」について
 - ア 現状と傾向について
 - イ 学校の対応と市の考えについて
 - (2) 「不登校」について
 - ア 現状と傾向について
 - イ 学校の対応と市の考えについて
 - (3) HSC (Highly Sensitive Child) について
 - (4) 多様な児童生徒への支援について

質問順 20 3番 岩田泰明

- 1 米問題について
- (1) 学校給食について
- 5 学校給食費無償化について
- (1) 学校給食費無償化について

質問順 21 6番 葉畑寿一朗

- 2 共同親権について
- (1) 民法改正施行による小田原市の具体的対応について
 - (2) 子どもの権利条約とのかかわりについて
- 3 小田原の教育の充実について
- (1) 主権者教育について
 - (2) 支援教育について

※一般質問(教育部)

議員	項目	答弁	質問要旨	答弁概要
篠原 弘 議員	立川市事件の詳細分析と本市への教訓について	教育長	立川市の事件について情報収集と分析を行い、教訓として活用されているのかを伺う。	当該事件を振り返ると、事件当事者は保護者であり、従来の学校関係者以外の侵入により起きた事件とは一線を画する。 しかし、日頃より、学校関係者以外が校内へ入ることに対しては、十分に気を付けており、今回のように保護者が加害者というケースも、当然想定しなければならない。 児童間のトラブルなど、学校でのトラブルが、学校関係者による暴行事件に繋がることも考慮し、教訓として学校安全対策に活用していく。
		教育長	内部関係者が引き起こす安全脅威への認識について伺う。	今回の事件は、「不審者」の侵入により起きた事件とは異なり、通常では「安全な人」とされている学校関係者により引き起こされた事件であることから、遭遇した児童や教職員に強烈な脅威を与えたと認識している。 どのような事件にも対応できるように、学校の安全管理体制の不断の見直しに努める必要がある。
		教育長	児童生徒や教職員への心理的影響に対する緊急ケア体制の整備や長期的な対応策について伺う。	本市では、各中学校区にスクールカウンセラーが週に1回配置され、児童生徒や保護者、教職員に対する相談や心のケア等を担っているが、緊急を要する場合には、心理相談員等を学校に派遣するなどの体制を整えている。 児童生徒や教職員に対する長期的な支援が必要な場合には、スクールカウンセラーや心理相談員が継続して面談を行うなど、柔軟に対応できるようにしている。
	本市学校の現行安全管理体制の検証について	教育長	本市の小中学校における来校者管理システムの整備状況と感情的になった保護者への対応プロトコルについて伺う。	学校は校舎の入口や受付窓口の指定・明示を行い、職員玄関入口にあるインターホン等を使用して来校理由等を確認している。 受付時には、来校者名簿への記名や名札着用の協力を求めている。 教職員が保護者と面談を行う際は、基本的に複数名で対応することとし、やむを得ず一人で対応せざるを得ない場合は、開かれた場所で対応することとしている。 また、様々な思いや願いをもつ保護者に対して、その気持ちに寄り添った対応を心がけるよう、管理職から教職員に指導している。
		教育長	不審者侵入を想定した実践的な防犯訓練はどの程度実施されているのか伺う。	令和6年度に不審者侵入を想定した防犯訓練を実施した学校は、小学校では25校中11校、中学校では11校中9校である。
		教育長	防犯器具の使用や複数の教職員による連携対応の訓練は行われているのか伺う。	防犯訓練は各学校が計画して実施しており、内容は様々である。 一部の学校では、不審者の侵入を想定し、さすまた等の防犯器具を使用して複数の教職員が連携して対応する実践的な訓練を行っている。
		教育長	緊急時の関係機関との連携体制の整備状況について伺う。	緊急時の連絡先等について、各校では、危機管理マニュアル等で一覧にまとめ、教職員間で共有している。 また、定期的に開催される「学校・警察連絡協議会」で、警察や児童相談所、教育委員会等と情報共有を図るとともに、緊急時の協力・連携体制についても確認している。
	多様化する脅威に対応した安全対策の強化について	教育長	国の支援制度を活用して、どのような防犯設備の充実を図っているのか伺う。	本市では、令和5年度から令和7年度までの国の支援制度を活用し、防犯カメラ等の防犯設備を設置した事例はない。 防犯カメラは、平成24年度に中学校、平成25年度に小学校に設置し、その後も学校の配置状況に応じて、防犯カメラの追加等を行い、防犯設備の充実を図っている。
		教育長	校内各所への防犯カメラ設置、緊急通報システムの整備、教室からの通報装置の設置状況について伺う。	校内各所への防犯カメラは、校舎の外周に出入口等が映るよう、複数台を設けている。 警察に直通で連絡できるような緊急通報システムは、整備できていない。 教室からの通報装置は、小学校では校内電話（インターホン）が教室もしくは廊下から職員室へ連絡できるよう、教室の配置状況に応じ設置している。
		教育長	ソフト面での危機管理体制の見直しについて伺う。	保護者対応については、これまでも面談時には複数の教職員で対応することや、様々な思いや願いをもつ保護者の気持ちを受け止め、寄り添った対応を心がけるよう各校で取り組んでいる。 今回の事件を一つの教訓として受け止め、面談時の複数配置や保護者への適切な対応、迅速な情報の共有化等について、組織的に取り組むよう学校に周知し、危機管理体制を見直ししていく。

議員	項目	答弁	質問要旨	答弁概要
篠原弘議員	多様化する脅威に対応した安全対策の強化について	教育長	本市における学校安全ボランティアの組織化状況と活動内容について伺う。	本市では、各学校に配置するスクールボランティアコーディネーターを中心に、主に教育活動の支援を目的としたスクールボランティア活動を行っており、その活動の一環で登下校時の見守りを行っている。 今後、児童の安全確保や犯罪抑止を目的とした学校安全ボランティア活動をスクールボランティア活動の範囲に含めるか等、学校・家庭・地域が一体となった地域ぐるみで児童の安全を守る体制の整備方法について、調査・研究していく。
	緊急時対応マニュアルの見直しと実践的訓練の充実について	教育長	危機管理マニュアルの更新について伺う。	危機管理マニュアルは、過去の事件を教訓に、二度と同じ被害を繰り返さないよう、整備してきたものである。 学校関係者が引き起こす事件や、学校でのトラブルが事件につながることを教訓として、危機管理マニュアルの項目に追加し、更新する必要がある。 なお、今回の事件を受けて、立川市教育委員会が、「学校内への不法侵入の未然防止に向けた取組」と「不審者侵入時対応避難訓練の実施について」を公開しており、今後の安全対策の参考としたい。
		教育長	実践的な研修の実施や定期的なシミュレーション訓練の充実について、どのような取組を行っているのか伺う。	多くの学校が様々なケースを想定した不審者侵入時の訓練を実施しており、学校によっては専門的知見のある方を講師に招いて教職員向けの研修を行っている。しかし、今後は、これまで発生していなかった事案を想定し、警察や防犯の専門家等と連携を強化するなど、より実践的な研修を充実させていく必要があると考えている。
		教育長	不審者侵入時の教職員の初動対応について、具体的にどのような訓練を行っているのか、特に複合的な対応訓練の実施状況を伺う。	不審者侵入時の初動対応では、退去を求めるなど、不審者に対応するとともに、児童生徒の避難誘導と安全確保、緊急事態の迅速な伝達など、様々な対応が必要となるため、教職員が役割を分担して複合的な訓練を行っている。 しかし、緊急時は想定と異なる状況が起こりうることから、必要な対応等について全教職員で情報交換と共通理解を図り、臨機応変に対応し、児童生徒が円滑に避難できるよう指導の充実を図っていく。
		教育長	最適な避難経路の設定とそれに基づく実践的な避難誘導訓練は定期的に行われているのか伺う。	避難経路は、校舎のつくりや事案の発生場所等によっても変わってくるため、学校では様々な想定での訓練を行い、万が一の時に最適な避難経路を選択できるように努めている。 不審者侵入を想定した防犯訓練の実施頻度については、学校ごとに異なり、令和6年度に実施している小中学校20校のうち、15校は年に1回、5校は年に2回実施している。
		教育長	児童生徒への防犯教育、避難訓練の実施状況と児童生徒が自ら危険を察知し、適切に避難できる能力を身につけるための取組について伺う。	学校では、児童生徒が、事件や事故・災害等の非常時から身を守るなどについて、その意義や必要性を理解し、具体的な行動の仕方などを身に付けることができるよう、年間で防犯教育や避難訓練を複数回実施している。 防犯教育や避難訓練を実施する際には、表面的、形式的な指導に終わることなく、具体的な場面を想定するなど、児童生徒の安全意識の向上に向けて工夫して取り組んでいる。
		教育長	実践的な避難訓練を充実させる必要性について見解を伺う。	防犯教育等をととして、常に命の安全を最優先に考えるとともに、児童生徒一人ひとりがどうしたらよいか、考える力を身に付けることが極めて重要である。 児童生徒が危機意識をもち、主体的に考え、自ら適切に判断し、具体的な場面を想定した実践的な防犯訓練に取り組むことが児童生徒の安全意識の向上につながると考えている。
小谷英次郎議員	給食費の無償化について	市長	給食費の無償化について具体的な検討が進んだのか、また給食の質をどのように確保していくのか伺う。	学校給食費を完全に無償化するには、毎年多額の財源が必要になるため、市の財政状況や施策の優先順位、国が示す方針等を注視しながら、無償化のスキーム及びタイミングを見極め、なるべく早い時期に市としての方向を示していきたい。 児童生徒の心身の健全な発達に向け、安全・安心で栄養バランスや量を保った給食を安定的に提供するため、まずは物価高騰分の補てんの継続と献立の充実に取り組んでいるところである。 無償化を実施する場合も、引き続き3品献立の提供回数の増加や地場産物の活用に取り組み、給食の質の確保に努めていく。
	給食を運ぶためのエレベーター等の設置について	教育長	市立の小中学校における給食を運ぶためのエレベーター等の設置状況について伺う。	小学校は、下曽我小学校を除く全校に小荷物専用昇降機（給食用エレベーター等）を設置している。 なお、下曽我小学校では1階の食堂において全学年の児童が給食を食べていることから、給食用エレベーター等は設置していない。 中学校は、11校中7校に給食用エレベーターを設置しており、未設置校は、城南中学校、鴨宮中学校、泉中学校及び橋中学校の4校である。

議員	項目	答弁	質問要旨	答弁概要
武松忠議員	市有施設における家具類転倒防止対策について	教育長	小中学校の書棚や大型モニターの地震対策について伺う。	学校にある書棚や大型モニターには、転倒・落下・移動防止対策用の固定器具がついている。 各学校では、日頃から学校施設の様々な安全点検を行っている。 その中で日常点検として、備品等の固定状況を点検し、地震によって動いてしまうことや落下することがないか、留め具がしっかり付いているかなどの確認を行っている。 不具合箇所が見つかった際には、早急に対応している。
		教育長	放課後児童クラブ室における家具類の地震対策について伺う。	放課後児童クラブ室の家具類には、転倒・移動防止対策用の固定器具を取り付け、地震対策を講じている。 また、日頃から高所に重いものを置かないようにする等、安全管理を徹底している。
	市立小中学校の侵入防止対策について	教育長	侵入防止対策の現状と取組について伺う。	学校では、各校の危機管理マニュアルに基づき、不審者侵入防止対策に取り組んでいる。 施設面では、校舎の外周の出入口等が映るよう、防犯カメラを複数台設置するとともに、児童生徒の登下校時以外は、原則昇降口等を施錠している。 来校者対応については、受付窓口の指定・明示を行うとともに、受付時に来校者名簿への記名や名札着用の協力を求めている。 また、多くの学校が不審者の侵入を想定した訓練を実施しており、専門的知見のある方を招いて職員研修を行う学校もある。
		教育長	侵入防止対策の課題について伺う。	構造上、校舎を行き来する通路の施錠等が十分でない学校があり、侵入を完全に防ぐことができない学校があることは課題である。 また、不審者の侵入を想定した避難訓練を数年おきに実施している学校もあることから、地震や火災発生等の避難訓練と同様に継続的に実施し、意識を高めていくことが必要である。 具体的な場面を想定した訓練を確実に実施することで、児童生徒や教職員が身の回りの危険を予測・回避し、安全な生活に対する理解を深めていくことが大切であると考えている。
大川晋作議員	校舎の雨漏りの現状について	教育長	校舎の雨漏りの件数や状況について伺う。	小中学校の校舎等の雨漏りに対する対応は、学校からの報告・要望や現地確認の結果等を踏まえ、維持修繕料や工事請負費にて執行している。 令和6年度は、計画的に実施する規模の大きい工事として、校舎の屋上防水工事及び体育館の屋根防水工事を、小学校で3件、中学校で2件実施している。 その他、応急的に実施する小規模の修繕・工事として、小中学校で約500件執行しているが、そのうち約2割が、雨漏りに対する対応であった。
		教育長	定期的なメンテナンスが出来ていたのか伺う。	建築基準法第12条には、建物の安全性を確保するための定期点検の規定があり、建築士等の専門技術者が年1回実施している。 定期点検では、屋根仕上げ材自体の不具合や雨漏りの原因となりそうな防水保護モルタルの剥離、鉄筋露出を伴うコンクリートの爆裂等の劣化状況を点検する項目がある。 これらの点検や建築士等の技術職員による現地確認の結果、及び各学校の管理工事の経過等を踏まえ、限られた予算、人員の中で、効率的かつ計画的に維持管理できるよう努めている。
	児童・生徒達が安全に学べる環境づくりについて	教育長	学校を利用する方たちの安全安心が担保できるよう、現在の施設の適切な維持管理に努めるべきと考えるが、見解を伺う。	現在、学校施設の維持管理については、「小田原市学校施設中長期整備計画」に基づき、点検等で状態を把握しながら、修繕等の時期を見極める「状態監視保全」と、故障等が発生してから修繕等を行う「事後保全」とを組み合わせ対応している。 今後も、点検や現地確認の結果等を踏まえ、事業者が施工する修繕・改修や、職員の直営による作業等を組み合わせながら、学校を利用する全ての方が、安全安心かつ快適に過ごすことができるよう努める。
清水隆男議員	ステップアップ調査について	教育長	ステップアップ調査実施に係る教職員の負担について、本市の見解を伺う。	調査実施にあたり、準備や当日の対応、データの確認などの調査に関わる作業があり、一定の負担となっていることは承知している。 令和7年度は、学校の要望を反映し、いくつかの負担軽減策を取り入れて実施した。 本調査の結果データは、授業改善や児童生徒一人ひとりに合った支援につなげるなど、教職員の日々の仕事の一助として活用できると考えている。

議員	項目	答弁	質問要旨	答弁概要
清水 隆男 議員	ステップアップ 調査について	教育長	モデル実施において、伸びの見られなかった子どもへどのような支援をしたのか伺う。	モデル実施は、令和3年度からの3年間で2中学校区で実施した。 モデル実施においては、学力が伸び悩む児童生徒について、教育相談等を行うことで、教科学習のつまずきや学習及び学習環境に関わる悩み等を担任が丁寧に把握した。 それを踏まえ、効果的な学習方法を提案するなど、一人ひとりに応じた支援を検討し、学力向上につなげられるように取り組み、一定の改善が図られたものと認識している。
	体育館へのエアコン設置について	教育長	体育館へのエアコン設置について、本市の見解を伺う。	学校施設の整備は、安全対策や教育環境の改善等の観点から、優先順位をつけて実施しており、このうち空調については、特別教室及び給食調理場への設置を優先的に進めているところである。 4月に公表した「新しい学校づくり施設整備指針」において、改築・長寿命化改修の際は、体育館にも空調を設置することとしている。 「新しい学校づくり」に基づく学校施設の改築・長寿命化改修が早期に実現できるよう取り組んでいくが、既存の体育館への空調設置についても、全体の優先順位の中で、引き続き検討していく。
角田 真美 議員	学校給食費の無償化について	市長	国に先んじた中学校給食費の無償化について考えを伺う。	小中学校の給食費については、国において無償化の議論が継続されているため、その動向を注視しながら、無償化のスキーム及びタイミングを見極めていきたい。 国に先んじた中学校給食費の無償化については、市の財政状況や施策の優先順位、国による支援措置等を勘案しながら進めていくこととなるが、市独自の財源を確保して段階的に無償化を実施することも方策の一つである。
鈴木 敦子 議員	市立小中学校における腐葉土の活用再開について	教育長	市立小中学校における腐葉土づくりの現状について伺う。	令和6年度に児童生徒が落ち葉を使って腐葉土づくりを行っている学校は3校（国府津小学校、城南中学校、鴨宮中学校）ある。 作った腐葉土を学校の畑の肥料とするなどして、活用している。
原 久美子 議員	大地震の防災対策について	教育長	東日本大震災で起きた、宮城県石巻市立大川小学校の悲劇をどう受け止めているか、国家賠償等請求事件に係る控訴審判決をどのように受け止めているかを伺う。	震災後の大規模な津波により、児童74名と教職員10名が犠牲となった大川小学校の悲劇は、学校管理下において多くの尊い命が失われたことから、決して起こってはならない事態である。 本市も津波災害警戒区域を有しているため、事前防災の不備を指摘された大川小学校の控訴審判決は、自らの教訓として重く受け止めている。
		教育長	小中学校の「学校安全計画」「危機管理マニュアル」の作成状況を伺う。	「学校安全計画」は学校保健安全法に基づき全校で策定している。 「危機管理マニュアル」についても、同法により、危険等発生時において各学校の取るべき具体的な内容及び手順を定めた対処要領として、各学校で作成するものとされており、これに基づいて、市内のすべての公立小中学校において、危機管理マニュアルを作成している。
		教育長	各学校における災害対応マニュアルの内容を市教育委員会は把握しているかを伺う。	教育委員会では、毎年、市立小中学校に対して学校防災マニュアルや危機管理マニュアル、学校安全計画の提出を依頼している。 各校から提出されたマニュアル等は、内容を確認するとともに、必要に応じて、指導・助言を行っている。
		教育長	避難訓練の実施状況や内容について、市教育委員会は把握しているかを伺う。	避難訓練の実施状況については、毎年学校に調査を行い、時期や概要等を把握している。 学校では、年間計画の中に避難訓練を位置づけ、各校の実態に合わせて、地震や火災、津波などを想定した訓練を行っている。 また、授業時間だけでなく休み時間等の災害発生を想定したり、児童生徒への予告をせずに行ったりするなど、より実践的な訓練を実施している学校もある。

議員	項目	答弁	質問要旨	答弁概要
原 久 美 子 議 員	大地震の防災対策について	教育長	「学校における大規模地震への対応」は、各校の災害対応マニュアルや避難訓練にどう生かされているか伺う。	市立小中学校の防災マニュアルは、教育委員会が策定した「学校防災マニュアル」や「学校における大規模地震への対応」を元に作成されている。また、各校では「学校における大規模地震への対応」を活用し、大規模地震が発生した場合の訓練や、南海トラフ地震に関連する臨時情報の発表を想定した引き取り訓練を行っている。具体的な児童生徒や教職員の動きについても、避難訓練実施計画を立てる際の参考としている。
		教育長	教育委員会は、学校が策定し、市に提出する「避難確保計画」の内容及び同計画に基づいた訓練の実施状況や内容を把握しているか伺う。	水防法及び土砂災害防止法で定める、要配慮者利用施設の避難確保計画及びこれに基づく避難訓練実施結果は市町村長に報告することとされており、教育委員会に対する報告は義務付けていない。ただし、避難確保計画を構成する項目は、各学校の防災マニュアルの中に盛り込まれていることから、内容については把握している。訓練の実施状況や内容についても、同様に把握している。
		教育長	大震災時に学校管理下にある児童・生徒の安全確保義務及び安全配慮義務を十分に果たせると考えているか伺う。	各学校の防災マニュアルは、県教育委員会や市教育委員会による作成指針等の見直しを受け、随時更新を行っている。これは、現在、想定される災害に備えるものであり、学校管理下において、児童・生徒の安全確保及び安全配慮義務を十分に果たせると考えている。なお、想定を超える大規模災害の発生等、万が一の場合に、尊い命が失われることがないように、防災マニュアルの活用を徹底し、防災訓練を一層実効性のあるものにしていく。
	市立小中学校における「暴力行為」の発生状況と対応について	教育長	文部科学省や県の調査の数値との比較は無意味となるが、その受け止めでよいのか伺う。	国や県の数値は、全体の動向を知るために参考になるものである。しかしながら、文部科学省の報告では、暴力行為の発生件数の差が都道府県間で最大約40倍であり、定義の当てはめの判断に差異が生じていることも指摘されている。本市でも再度、本調査における暴力行為の定義や形態ごとの例を確認する必要があると認識している。
		教育長	小学校4年生の暴力行為件数が突出している理由をコロナ禍における行動制限によるものと説明があったが、県の傾向ではみられないものをなぜ説明に使用し得るのか。データ分析の仕方が甘いのではないのか。	当該学年は、令和4年度の調査でも暴力行為が多くなっており、全国一斉休校のあった年に入学し、集団生活の基礎を築く重要な時期に、十分な対人経験を積むことが難しい状況であった。要因の分析の際に、他自治体との比較はしていないが、本市としては、このことが要因の1つとなっていると分析した。しかしながら、より本市の実態に即した分析をするため、指導主事の学校訪問による調査や、各校の児童生徒指導担当が参加する研修会での協議などをとおして、要因の分析の見直しを図っていく。
		教育長	新型コロナウイルス感染防止対策による行動制限が暴力行為の原因であれば、それ以前には見られなかった傾向であるのか伺う。	新型コロナウイルス感染症の影響がなかった平成30年度は、1,000人あたりの暴力行為の発生件数が、小中学校合わせて神奈川県が14.5件に対して、本市は11.7件であり、県を下回る数値であった。本市の暴力行為の発生件数については、新型コロナウイルス感染防止対策だけが要因とは捉えていないが、影響はあったと分析している。
		教育長	本調査の「暴力行為」には、性暴力は含まれているのか。また、含まれていないとすれば、どのような方法で性暴力を把握、分析、対策していくのか伺う。	本調査における暴力行為は「故意に有形力を加える行為」と定義されており、この定義に当てはまる性暴力については含まれる。性暴力については、定期的な生活アンケートや面談の実施、相談機関の周知などを通して、把握・対応できるよう努めている。事案の背景や原因などについて、関係機関と連携をしながら調査・分析し、個別に支援方法を検討していくことになる。学校では、人権教育や道徳教育、体育、保健体育の学習など様々な機会をとらえて、学年に応じた指導をしている。
		教育長	性暴力の事案は、年間何件くらい把握できているのか。また、すべての事案を把握できていない危険はあるのか伺う。	本市において、性暴力把握のための調査は行っておらず、正確な件数は把握していない。性暴力については、被害者からの訴えがない場合には表面化しづらく、すべての事案について把握することは難しいという認識である。
		教育長	性暴力事案には、どのような体制で、どのように対応しているのか。また、一般的な暴力行為と同じように対応しているのか伺う。	事案を学校が把握した場合には、校内の支援体制を基本として、被害者本人や保護者の思い、意向に寄り添いながら、必要に応じて外部関係機関と連携しながら対応していく。性暴力への対応は、特に繊細な配慮を必要とすることから、一般的な暴力行為とは異なる対応となることが考えられる。それぞれの事案に対して適切な支援を考え、対応していく必要があると考えている。

議員	項目	答弁	質問要旨	答弁概要
原 久美子 議員	市立小中学校内のAEDの設置とAEDを含む心肺蘇生の研修状況について	教育長	小中学校にあるAEDの設置場所は屋内か屋外か、学校関係者以外が使用可能かを伺う。	学校に設置のAEDは、基本的には児童生徒及び教職員に使用することを前提としているため、職員室前廊下や職員玄関など、学校関係者が使用しやすい屋内に設置している。
		教育長	小中学校に設置のAEDは速やかに使用できる状況かを伺う。	AEDは職員室前廊下や職員玄関に設置しているが、設置場所付近には必ず職員がおり、学校内の各教室や体育館、運動場に速やかにAEDを持っていくことができる。 そのため、有事の際には、速やかに使用できる状況にあると認識している。
		教育長	児童生徒のAED使用の指導はどのようになされているか伺う。	市立小中学校では、学習指導要領に則り、体育や保健体育の学習で、怪我や傷害の防止について指導している。 小学校では、簡単な怪我の手当てや状況を把握して近くの大人に知らせること等を学習し、その発展として胸骨圧迫やAEDの使用について触れることもある。 中学校では、応急手当の必要性や、AEDの使用を含む心肺蘇生法などの応急手当について実習等とおして学習している。
		教育長	AEDの教職員の研修について伺う。	各学校では、養護教諭や体育部の担当者等を主な指導者とし、教職員を対象にAEDの使用方法是はじめとする心肺蘇生研修を、概ね年に1回行っている。 消防職員に学校に来てもらい、指導していただく場合もある。
		教育長	教員以外の部活動地域指導者等への研修はどのように行っているのか伺う。	毎年5月に開催している「部活動地域指導者等研修会」において、心肺蘇生に関する内容については、熱中症や傷病時の対応等と併せて講義形式で伝えているが、胸骨圧迫やAEDの使用等の実技研修は行っていない。 部活動地域指導者等に対しての心肺蘇生の研修については、より充実したものになるように今後も検討していく。
		教育長	保護者に対する啓発や講習は行っているのか伺う。	学校では、教職員が心肺蘇生の研修を行った際に、ホームページやたより等で、その様子を保護者へ発信することはある。 教育委員会として、保護者への啓発や講習は行っていない。
		教育長	放課後児童クラブ受託事業者は、AEDを含む心肺蘇生の研修を行っているか伺う。	児童の安全安心を守るために必要な知識・技能を習得するため、各放課後児童クラブ受託事業者は、消防職員の協力の下、年に1回、放課後児童支援員を対象に、心肺蘇生法やAEDの使用法等、緊急時の対応について研修を行っている。
		教育長	AEDを含めた心肺蘇生の啓発に、今以上に注力するつもりがあるか伺う。	さいたま市で起こった死亡事故は、大変痛ましい事故として受け止めている。 AEDは1校に1台は設置されているが、すべての教職員及び児童生徒が設置場所を認識し、いざというときに使用できることが重要である。 日頃から、AEDと心肺蘇生については研修等で確認しているが、今後も引き続き啓発に努め、「みんなを守れる学校」にしていく。
寺島 由美子 議員	学校での学習用端末使用の状況について	教育長	学校で学習用端末をどのように活用しているか伺う。	学校では、教科等の授業の中で、学習用端末をドリル学習や調べ学習、話し合いの道具などとして、幅広く活用している。 また、委員会活動やクラブ活動などでも使用することがあり、教育活動全般において必要な場面で活用している。 本市では、子どもたちがICT機器を学習に欠かせない道具として有効に活用し、学び続けようとする意欲や豊かな創造性、様々な人と協働しながら課題を解決する力などを育むことを目指している。
		教育長	学習用端末の使用にあたって、指導内容や使用制限の基準の有無について伺う。	指導内容や使用制限の基準について、教育委員会で定めているものはなく、学習内容や子どもの実態に応じて、学校ごとに判断している。 教育委員会では、教職員を対象に、ITリーダー連絡会やICT活用研修会などを実施し、活用事例の周知や各校の実践内容の共有などの場を設けている。
	学習用端末の持ち帰りについて	教育長	学習用端末の持ち帰りを始めた時期と理由について伺う。	学習用端末を導入した令和2年度は、再度の臨時休業の備えなどのために特例的に持ち帰りを導いた。 一人一台の環境が整った令和3年度は、学校でしっかりと活用していくとともに、試行的に長期休業中の持ち帰りを行った。 家庭学習等に活用するため、フィルタリング等の環境を整備し、令和4年5月から普段の持ち帰りを推進し、現在は、ドリル学習等で使用しているほか、非常時のリモート学習等にも活用している。 学校や学年での活用状況等を考慮し、学校ごとに持ち帰りの時期や頻度などを判断している。
		教育長	家庭で学習用端末を使用する際の子どもや保護者への指導について伺う。	学校では、教育委員会で作成した「情報モラル教育の手引き」や「GIGAワークブックおだわら」を活用して、使用時の注意事項などを児童生徒に指導するほか、事業者による携帯安全教室等で保護者も含め、情報モラル教育を行っている。 また、ICT機器の家庭での活用については、保護者との連携が必要であることから、学校や教育委員会からICT機器の取り扱いに関する注意事項についての文書を配布し、保護者の協力を求めている。

議員	項目	答弁	質問要旨	答弁概要
寺島 由美子 議員	学習用端末使用の制限について	教育長	学習用端末の家庭での使用時間は制限しているのか、また、それについて子どもと保護者への周知はしているのか伺う。	学習用端末は、23時から翌日の4時までにはネットワークにつながらない設定とされている。また、学校ごとに設定を変更してネットワークにつながらない時間を延長することもでき、実際に延長している学校もある。児童生徒や保護者に対しては、長時間の使用や就寝前の使用を抑えることや、学習用端末に限らず、ゲーム機やスマートフォン等の使用について、家庭でルールを決めること等を文書で依頼し、保護者の協力を求めている。
		教育長	学習用端末を使うことによる子どもの健康面への懸念について、諸外国の動向などもふまえた市の見解を伺う。	諸外国において、子どもの健康面への影響を考慮し、デジタル教材の見直しを検討している例もあることは承知をしている。本市においては、子どもたちが学習用端末も含めたICT機器全般について、自ら判断して適切に活用することができる力を育むことが大切であると捉えており、そのために、発達段階を踏まえた情報モラル教育等を進めていきたいと考えている。
稲永 朝美 議員	トイレへの生理用品の配置について	教育長	生理用品はどの程度利用されているのか、保健室等での配布と比較しての利用状況について伺う。	各学校での補充状況から、現在は、児童生徒1人あたり年間平均で約3枚利用している。令和6年1月の事業開始以前の配布数は把握していないが、トイレ内に配置することで、急に生理になった時や手持ちのものでは足りない時などに、児童生徒が使いやすくなっていることから、事業開始前と比べ、利用は増加していると考えている。
		教育長	生理用品配置事業に係る予算は2024年度と同様に既定の消耗品の予算内で実施されているのか伺う。	令和6年度は既存の予算の範囲で生理用品を購入し本事業を運営してきたが、令和7年度は事業実施の必要額として40万円を、予算計上している。
		教育長	生理用品配置事業は1年経過したが課題はあるか、児童生徒等からの声はあるのか、伺う。	日常の生理用品の管理は、学校において実施しているが、不足して困ったとか設置箱が壊されたなどの報告は一切なく、学校において適切に運営されており、課題は無いと認識している。また、児童生徒、保護者からの意見は特に寄せられていないが、養護教諭からは、今後も本事業を継続してもらいたいとの意見をいただいている。
	教職員から児童生徒への性暴力について	教育長	教職員から児童生徒への性暴力の実態について、本市ではどのように把握をしているのか伺う。	本市では、性暴力に限定したアンケート調査は実施していない。学校では、定期的な生活アンケートや個人面談、日々の観察等により、児童生徒の実態や変化の把握に努めている。また、教育委員会では、児童生徒が安心して学校生活を送れるよう、児童生徒・保護者・教職員を対象とした体罰等に関する調査を実施し、実態の把握に努めている。
		教育長	学校で性暴力を受けたと感じた時の相談場所は周知されているのか伺う。	学校では、担任以外にも教育相談コーディネーターや養護教諭、スクールカウンセラー等が相談に応じるなど、児童生徒が相談をしやすい校内体制づくりに努め、相談方法等を児童生徒や保護者に周知している。教育委員会では、「はーもにい」における教育相談のほか、県が発行する「相談窓口紹介カード」や「かながわ子ども家庭110番の周知カード」等を学校を通じて児童生徒に配布し、警察や児童相談所、県くらし安全交通課など、様々な相談窓口の周知をしている。
		教育長	性暴力事案に対応する関係機関との連携体制や対応マニュアルの整備について伺う。	事案を把握した場合に、迅速に適切な対応ができるように、日ごろから、児童相談所、警察等の外部関係機関と連携をしており、必要なときにそれぞれの役割で関わっていく体制は整っている。また、性暴力事案に特化した対応マニュアルは作成していないが、文部科学省作成の動画や教職員等による児童生徒性暴力等防止に関する取組事例集等を学校に送付し、被害児童生徒への対応及び防止についての周知徹底に努めている。
	包括的性教育の必要性について	教育長	性暴力防止のために包括的性教育が必要と考えるが本市の所見を伺う。	包括的性教育は、性に関する知識を身につけることにとどまらず、性にまつわる権利や社会構造を知った上で意思決定することや、自らの権利について意見表明をすること、自己を肯定し他者を尊重する態度を育むこと等も目的としている。一方、小中学校における性教育は、学習指導要領に基づき実施している。人権教育を基盤として、人間関係も含めた幅広い内容を学ぶ包括的性教育の意義は承知しているが、学習指導要領の内容を超える範囲の性教育については、現時点では拙速であると考えている。
		教育長	教職員に対して、包括的性教育についての研修、啓発をしているのか伺う。	教育委員会では、教職員に対し、令和6年度に県との共催で性的マイノリティの視点から子どもの人権について理解を深める人権教育研修会を実施した。また、包括的性教育に関する講演や研修等について、案内を学校へ送付して周知を図るなど、教職員の知見を高める取組を行っている。
		教育長	児童生徒に対して包括的性教育はどのように行われているのかを伺う。	学校での性教育の授業は、性に関して正しく理解し、適切に行動できることを目的に、学習指導要領に基づき実施している。繰り返しになるが、学習指導要領の内容を超える範囲の性教育については、現時点では拙速であると考えている。なお、学習指導要領で触れない部分の性教育としては、各校で児童生徒や学校、地域の実態に合わせて、専門家による講演会等を実施している。

議員	項目	答弁	質問要旨	答弁概要
金崎達議員	「いじめ」について	教育長	いじめの現状と傾向について伺う。	本市の令和5年度のいじめの認知件数は、小学校で1,172件、中学校で178件となっており、令和4年度と比較して小学校で187件増加、中学校で115件減少している。 いじめの態様としては小中学校ともに「冷やかしからかしい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる」が約半数を占めている。
		教育長	学校のいじめの対応について伺う。	学校は、「学校いじめ防止基本方針」を作成し、いじめを認知した場合には基本方針に則って対応をしている。 いじめの事実確認や被害者への支援、加害者への指導等について、校内で対策会議を開き、チームで対応にあたっている。 また、教育相談や生活アンケート等を実施し、いじめの早期発見、早期対応に向けて取り組んでいる。
		教育長	いじめに対する市の考えと教育委員会の取組について伺う。	教育委員会では、小中学生を対象にした弁護士による「いじめ予防教室」や、教職員向けに、いじめの未然防止や学校の組織的対応等についての研修を実施するとともに、「いじめ問題対策連絡会」を開催し、地域の方や関係機関等と連携を図るなど、いじめ防止に努めている。 いじめは全ての子どもに関わる問題であり、社会全体で取り組むべき課題という認識のもと、子どもと大人が共に当事者意識をもって防止に取り組むことが極めて重要だと考えている。
	「不登校」について	教育長	市内小中学校の不登校の現状と傾向について伺う。	不登校児童生徒数は、令和5年度小学校で163人、中学校で250人となっており、令和4年度と比較すると小学校で44人増加、中学校で28人減少している。 不登校児童生徒数については、小中学校を合わせると、ここ数年、緩やかな増加傾向である。 学校が把握した事実は、無気力や不安等の相談が全体の約半分を占めており、次いで生活リズムの不調等の相談が多くなっている。
		教育長	不登校児童生徒に対する学校の対応と市の考えについて伺う。	学校では、子どもたちの抱える悩み等を早期に把握し、担任や養護教諭等による電話連絡や家庭訪問などの早期対応に努めている。 また、適切な支援ができるように児童生徒が回答する教育相談アンケートや教職員等が作成するスクリーニングシート等を活用して、スクールカウンセラーなどと連携した支援を行っている。 教育委員会では「はーもにー」を中心とした相談体制の充実や教育相談指導学級の運営、校内支援室担当支援員の配置、不登校生徒訪問相談員による登校支援等により、児童生徒及び保護者の支援を行っており、多方面から支援を行っていくことが不可欠である。
	HSC (Highly Sensitive Child) について	教育長	HSCをどのように認識し、対応しているか現状を伺う。また、正しく理解するための取組についても伺う。	HSCのような特性を持った児童生徒がいることは承知しており、学校では、個別のニーズに合った支援ができるように、保護者や関係機関と連携した対応等に努めている。 教職員が病名や心理的概念等について、学ぶ機会は少ないが、障がい等の有無にかかわらず、一人ひとりの特性や困っていることに寄り添った適切な支援ができるように、支援教育研修会などを通じて教職員の専門性の向上を図っている。
岩田泰明議員	多様な児童生徒への支援について	教育長	多様な児童生徒への支援について伺う。	学校では、児童生徒が安心して学校生活を送ることができるよう視覚支援や教育のユニバーサルデザイン化等により、一人ひとりの特性に応じた適切な支援を行っている。 また、教育相談コーディネーターを中心に、相談体制の確立や支援会議を実施するなど、校内支援体制の充実を図り、個々の教育的ニーズに対してチーム支援するように努めている。
		教育長	学校給食への米価高騰の影響の認識について伺う。	全国的に米の価格が高騰していることは、認識している。 学校給食で使用する米については、自校炊飯校2校（片浦小と曾我小）は市内米穀店から、それ以外の学校は神奈川県学校給食会から委託炊飯として供給され、いずれも必要な量が確保されていることを確認している。 物価高騰に伴う食材費の値上がり分については、令和4年7月から国の交付金を財源に市が補てんしている。
	学校給食について	教育長	直近の学校給食の米飯の異物混入があった件で、安全性や原因の確認について伺う。	原因は、設備の清掃が確実に行われていないことによるものであった。 炊飯事業者および炊飯機器メーカーによる設備の分解・清掃、小田原保健福祉事務所による調査の実施、米飯の供給元である神奈川県学校給食会による当該厨房機器等の調査が行われた結果、同会より供給再開が可能であるとの報告を受けた。 この報告において、洗浄後の設備に真菌は認められなかったこと、今後は洗浄箇所及び洗浄頻度を増やすなどの改善を行うことを確認し、教育委員会として安全と判断した。

議員	項目	答弁	質問要旨	答弁概要
岩田 泰明 議員	学校給食について	教育長	混入した真菌（カビ）は安全だったのか、また毒性はあったのか伺う。	混入した異物は、検査機関による検査の結果、菌糸が観察されたことから真菌（カビ）であると判明した。 当該真菌は、検査機関で行った培養試験において、菌が増えるといった機能や働きが弱くなっていることが確認された。 これは、炊飯時に加熱されたことで、活性を失ったためと推測され、身体に影響を及ぼす可能性は極めて低いと考える。
		教育長	保護者への周知について学校名がなかったことが、不安に感じたのではないかと伺う。	保護者への周知については、異物混入の状況が学校ごとに異なっていたことから、保護者にお伝えすべき内容も異なっており、学校現場と調整のうえ、各学校の状況に応じた内容となるよう対応したために、特に学校名は入れずに、必要な情報を該当する学校の保護者にお伝えしたものである。
		教育長	発生から対応まで時間を要したのはなぜかと伺う。	対応に要した時間については、学校からの第1報を受け、まずは当該事業者が納品する学校に同様の事案について確認を行うとともに、契約先である神奈川県学校給食会に対しての状況確認や当該事業者への聞き取り等を行った。 限られた時間の中で、できうる限りのスピード感を持って情報収集と現状分析に努めたものと考えている。
	学校給食費無償化	市長	学校給食費の無償化を実施する考えがあるか否かについて伺う。	学校給食費については、市の財政状況や施策の優先順位、国が示す方針等を注視しながら、なるべく早い時期に市としての方向を示し、段階的無償化に舵を切っていきたい。
		市長	学校給食費無償化について、現時点での計画や見通し、財源について伺う。	給食費の無償化は、国においても議論が高まっているため、その動向を注視しながら、無償化のスキーム及びタイミングを見極めていきたい。 学校給食費を完全に無償化するためには、毎年多額の財源が必要になるため、市の財政状況や施策の優先順位、国による支援措置等を注視しながら、無償化のスキーム及びタイミングを見極めて、なるべく早い時期に市としての方向を示していきたい。
柴畑 寿一郎 議員	共同親権について	教育長	市内幼小中学校が、どのような対応をしているのか、また教育委員会として、どのような対応をしていくのか伺う。	市内の幼小中学校で、具体的にどのような事案が生じているのかについては、有無も含めてお答えできない。 共同親権では、子どもの教育方針を両親で決定する必要がある。 一般に、両親で意見が対立した場合、意思決定に時間がかかり、子どもの不利益になること、特に進路選択などの重要な決定ほど対立が生じやすいとも言われており、学校でも配慮が必要である。 改正法の施行日は未定だが、令和8年5月までには施行される。 教育委員会としては、どのような場合でも、児童生徒に寄り添った視点から適切な対応に努めていく。
	子どもの権利条約とのかかわりについて	教育長	子どもの権利条約に関する市民周知の教育委員会としての取組状況について伺う。	子どもの権利条約について、児童生徒は、第9条「親と引き離されない権利」に限らず全般的なことを社会科の学習において学んでいる。 小学校では、ユニセフの働き等とあわせて学び、中学校では、人権に関する学習の中で学ぶ機会がある。 改正された民法とのかかわりを含めた児童生徒や保護者等への周知については、国の動向を見ながら、他課とも連携し、子どもの利益が確保されるよう適切な対応に努めていく。

議員	項目	答弁	質問要旨	答弁概要
柴畑寿一郎議員	主権者教育について	市長	主権者教育について、今後の方向性をどのように考えているのか、市長に伺う。	主権者教育という言葉から連想される施策は多々あるが、私が思う主権者教育とは、小田原の子どもたちが、自らが生まれ育ったまちを知り、まちのために考え、主体的に課題解決に取り組む過程であり、別の表現をすれば市民力教育であるとも言える。 3月定例会では、予算を修正する案が可決され、所管課が実施を考えていた形での事業は成立しなかった。 しかしながら、まちづくりにおいて、発達段階に応じた市民力教育が極めて大切な施策であり、その思いの延長上には教育委員会が注力する社会力の育成があるという考えは、少しも変わらない。 市議会の皆様のご指摘されたように、教育現場で先行している類似事業の中に主旨を生かすことは、教育現場の負担軽減にもつながる。
	支援教育について	教育長	個別支援員の役割をどのように捉え、現在どのように配置し、今後どのように配置していくのか教育委員会の考えを伺う。	個別支援員は、児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに合わせたきめ細かな支援を行うため、教員の補助者として配置しており、学校運営上非常に重要な役割を担っている。 個別支援員の配置については、特別支援学級在籍児童生徒数に応じた配置のほか、小学校低学年の通常の学級在籍児童数が30人以上の学校や校内支援室担当、医療的ケア等に従事する看護師を配置している。 今後も、引き続き支援を必要とする児童生徒の状況に応じて、適切な個別支援員の配置に努めていく。
		教育長	学校や教職員が、児童生徒の多様なニーズに対応し適切な支援をしていくために、教育委員会としてのどのような取組をしているのか伺う。	教育委員会では、多様化する児童生徒の教育的ニーズに対して、一人ひとりに合った支援を検討するため、各分野の専門家で構成する小田原市支援教育相談支援チームを設置し、必要に応じて、そのチームの中から専門家を学校に派遣している。 具体的には、理学療法士や作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士、特別支援教育相談員等である。 この他にも、県立小田原支援学校や平塚ろう学校、平塚盲学校などにも巡回相談を依頼し、適切な支援ができるようにしている。

※一般質問(文化部)

議員	項目	答弁	質問要旨	答弁概要
鈴木敦子議員	歴史的建造物等の利活用における課題について	市長	茶の湯の文化と衰退させないための市としての取り組みについて伺う。	茶の湯の文化を継承し、伝統を守っていくためには、多くの人に茶の湯の文化に触れる機会を提供する必要がある。 現在は、松永記念館などの歴史的建造物の茶室を公開し、茶の湯団体が茶の湯文化について解説する機会を設けるなど、裾野を広げるための取り組みを行っている。 今後も、歴史的建造物等を活用して、茶の湯の文化を幅広い世代に伝えていくための生涯学習講座やイベントの企画などに取り組んでまいりたい。
	本市の美術品の収蔵庫整備の進捗状況について	市長	本市の美術品の収蔵庫整備の進捗状況について	郷土文化館分館松永記念館で収蔵している美術資料は、原則として、敷地内の空調管理ができる収蔵庫内で保管している。 現在も庫内の整理を続けているが、今後の増加分も考えると、適切に保管・管理していくためのスペースは確保できていない。 これらの美術資料を適切に保管・管理するための十分なスペースと機能を担保できる施設の整備について、既存施設の活用も含めて検討していく。
稲永朝美議員	旧生涯学習センター・豊川分館・旧豊川市民集会所の現地再配置について	市長	旧生涯学習センター・豊川分館の利用実績と利用者について伺う。	分館廃止前の平成29年度の利用率は41%、利用者数は18,751人、平成30年度の利用率は同じく41%、利用者数は12,529人であった。 利用者の内訳は、豊川地区が約50%と最も多く、近隣の上府中地区及び下府中地区が約15%、その他市内が約30%、市外が約5%であった。
		市長	分館のみを残した場合の維持管理・運営費はいくらだと見込んでいたのか伺う。 また、他の施設と比較して、維持管理・運営費が高い施設であったか伺う。	平成25年度の小田原市施設白書では、旧豊川分館の平成25年度から令和24年度までの30年間の修繕費等を含んだ維持管理・運営費は、総額で約1億円との試算であった。 他の施設との維持管理・運営費の比較は単純には難しいが、昭和29年に建築された木造の施設であり、空調も設置されておらず、支所の職員が兼務で管理運営していたことからすると、維持管理・運営費は相対的には低い施設であったと思われる。